

令和 5 年 度

血液事業の概要



日本赤十字社 山形県赤十字血液センター
Japanese Red Cross Society

目 次

〇ごあいさつ

I 令和5年度 血液事業の実施概要

1	施設の状況	1
2	献血実績	2
3	血液製剤の供給実績	3
4	原料血漿の確保実績	3
5	献血推進状況	4
6	普及・啓発活動	6
7	医薬情報活動	13
8	造血幹細胞提供事業の推進	15
9	特殊製剤国内自給向上対策事業の推進	15

II 血液事業の実績

1	献血者数の推移（昭和54年度～令和5年度）	17
2	市町村別献血協力者数	18
3	保健所別・施設別献血状況	18
4	施設別・献血種類別の推移	19
	（1）令和5年度 月別	
	（2）年度別（令和元年度～令和5年度）	
5	性別・年齢別の推移	20
	（1）令和5年度 月別	
	（2）年度別（令和元年度～令和5年度）	
6	性別・職業別の推移	22
	（1）令和5年度 月別	
	（2）年度別（令和元年度～令和5年度）	
7	献血申込者のうち献血出来なかった人の推移	24
	（1）令和5年度 月別	
	（2）年度別（令和元年度～令和5年度）	
8	令和5年度表彰団体一覧	25
9	献血協力学校一覧	27
10	供給状況の推移	28
	（1）月別・血液製剤別供給実績	
	（2）月別・血液製剤品目別供給実績	
	（3）血液製剤別供給割合	
	（4）年度別・血液製剤供給実績	
	（5）保健所別・血液製剤供給数	
	（6）月別・定時配送	
	（7）血液製剤発注システム（Blood Order System）	
11	造血幹細胞提供支援状況	31
	（1）骨髓ドナー登録 月別・施設別登録状況	
	（2）骨髓ドナー登録 保健所別集団登録会場	

III 参 考 資 料

1	沿 革	33
2	組織機構（令和5年4月1日時点）	39
	（1）組 織 図	
	（2）職員構成	

ごあいさつ

令和5年度は5月から新型コロナの感染法上の扱いが2類から5類に変更されましたが、マスク着用など感染防止対策をひき続き講じながら血液事業を行い、患者さんに必要な献血由来の血液製剤を県内医療機関に不足なく供給することができました。

日頃より献血にご協力いただいている県、市町村、各事業所、ライオンズクラブ、高校、大学をはじめとする県民の皆様のご支援の賜物であり御礼申し上げます。

令和5年度は予約率向上を重点目標の一つに掲げました。予約は献血者の密集回避により感染防止を図れるメリットがあり、また待ち時間短縮に有効な方法です。献血者に次回献血を予約いただくことにより献血会場来場前に事前問診が可能になり受付時間短縮も図れます。積極的にラブラッド（スマホアプリ）の利用を献血者に勧めたことにより予約率が60%を超えました。

令和5年度血液事業概要について記します。

献血では総献血者数42,246人（前年度比100.4%）。内訳は全血献血29,555人（前年度比102.7%）、成分献血12,691人（前年度比95.4%）でした。全血献血の内訳は移動採血車（献血バス）24,043人、献血ルーム5,512人、400mL献血率97.3%でした。成分献血の内訳は血漿献血7,085人（前年度比81.3%）、血小板献血5,606人（前年度比122.2%）でした。血漿献血以外は前年度を上回る献血を確保することができました。

供給では県内50施設の医療機関に、血液製剤を135,936本（前年度比105.2%）供給しました。内訳は赤血球製剤53,850単位（前年度比101.7%）、血漿製剤17,276単位（前年度比111.5%）、血小板製剤64,810単位（前年度比106.6%）でした。血漿製剤は前年度比11ポイント以上、血小板製剤は前年度比6ポイント以上と前年度を大幅に上回る供給となりました。当センターでは医療機関に安定的に血液製剤を供給するため3日分の在庫を保有し、東北ブロック血液センターから1日に2回定時搬入する体制をとっています。

少子高齢化が急速に進む中、若年層の献血者確保は喫緊の課題です。令和5年度の献血セミナーは、従来の高校生（52回 9,316名）、大学生（24回 1,083名）、に加え小学生向け（4回 45名）も行いました。参加者は総計で11,612人と前年度（7,336人）を大きく上回りましたが、年齢別献血者数は10代2,199人（前年度比99.8%）、20代5,514人（前年度比98.9%）、30代6,632人（前年度比95.4%）と前年度を下回る結果となりました。

感染法上の扱いが5類に変更されたとはいえ、新型コロナ感染が続いた一年でしたがたくさんの献血者の御協力により血液製剤を必要とする患者さんに必要な血液を届けることができました。献血会場では献血希望される皆様をお待ちしています。若年人口減少が血液事業には大きな懸念ですが、県民の皆様にはより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和6年6月

山形県赤十字血液センター

所 長 鎌 塚 栄一郎

I 令和5年度 血液事業の実施概要

1 施設の状況

血液事業は、平成24年4月から広域事業運営体制に移行し、山形県赤十字血液センターは、献血推進・採血・（血液製剤の）供給に特化した業務を実施している。

日本赤十字社
東北ブロック血液センター

宮城県仙台市泉区明通二丁目6-1

血液製剤の製造・需給管理業務

山形県赤十字血液センター

- 住所 山形県山形市松波一丁目18番10号
- 電話 **023-622-5301**
- 業務 移動採血車による採血、血液製剤の供給
- 車両

移動採血車（献血バス）	3台保有
血液搬送用緊急車両	7台保有
医師送迎及び広報車両	5台保有
器材運搬車	1台保有
医薬情報車両	1台保有
総務管理車両	1台保有



山形県赤十字血液センター庄内出張所

- 住所 山形県鶴岡市美咲町26番12号
- 電話 **0235-22-3265**
- 業務 移動採血車による採血、血液製剤の供給
- 車両

移動採血車（献血バス）	1台保有
血液搬送用緊急車両	3台保有
器材運搬車	1台保有



山形県赤十字血液センター山形駅前出張所 献血ルームSAKURAMBO(山形センタービル5F)

- 住所 山形県山形市香澄町二丁目2番36号
山形センタービル5階
- 電話 **023-629-8720**
- 業務 採血
- 献血受付時間

全血	9:00~12:30 / 14:00~17:00
成分	9:00~12:00 / 14:00~16:30
※休館日	・12月31日・1月1日
	・ビルメンテナンス（不定期）



2 献血実績

新型コロナウイルス感染症5類移行に伴い、移動採血では、通常の献血実施形態に戻ってきている。

また、献血ルームにおいては、コロナ渦で献血を控えていた献血者が戻りつつあることから、葉書やメールにて協力依頼を行い、多くの県民の皆様からご協力をいただき、前年度比で100.4%の実績となった。

(1) 献血者数

(人)

	令和5年度実績			令和4年度実績			対令和4年度比
	合計	移動採血車	献血ルーム	合計	移動採血車	献血ルーム	
全血献血	29,555	24,043	5,512	28,764	23,956	4,808	102.7%
200mL献血	792	305	487	985	583	402	80.4%
400mL献血	28,763	23,738	5,025	27,779	23,373	4,406	103.5%
成分献血	12,691	—	12,691	13,308	—	13,308	95.4%
血漿	7,085		7,085	8,719		8,719	81.3%
血小板	5,606		5,606	4,589		4,589	122.2%
(分割)	(2,598)		(2,598)	(2,504)		(2,504)	103.8%
(分割外)	(3,008)		(3,008)	(2,085)		(2,085)	144.2%
合計	42,246	24,043	18,203	42,072	23,956	18,116	100.4%

(2) 400mL献血率

目標値	全血献血者数	200mL献血者数	400mL献血者数	400mL献血率
97.1%	29,555人	792人	28,763人	97.3%

(3) 移動採血車1稼働あたりの献血者数

目標値	献血者数	稼働数	1稼働あたりの献血者数
45人	24,043人	552台	43.6人

(4) 献血Web会員サービス「ラブラッド」登録状況（令和6年3月31日現在）

(人)

	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳～※	合計
男性	1,003	3,082	2,611	3,641	3,871	1,949	189	16,346
女性	888	3,168	2,233	2,413	2,387	936	38	12,063
合計(人)	1,891	6,250	4,844	6,054	6,258	2,885	227	28,409

※献血基準外の年齢ではあるが、登録中の方

(5) 献血予約率（令和5年4月～令和6年3月）

(%)

献血種別	全血献血	血小板成分献血	血漿成分献血	総献血
予約率	52.4	96.0	93.1	65.0

3 血液製剤の供給実績

当センターでは医療機関に安定的に血液製剤を供給するため、3日分の在庫を保有し、東北ブロック血液センターから1日に2回定時搬入をする体制をとっている。

供給実績については、心臓血管外科での手術及び血液内科での使用が増えたため前年度対比105.2%となった。

製 剤 区 分		令和5年度実績			令和4年度実績		対 令 和 4 年 度 比
		本 数 (本)	単位換算数 (単位)	構 成 比	本 数 (本)	単位換算数 (単位)	
全血製剤		－	－	－	－	－	－
赤 血 球 製 剤	1 単 位 (200mL献血由来)	866	866	39.6%	806	806	101.7%
	2 単 位 (400mL献血由来)	26,492	52,984		26,067	52,134	
	計	27,358	53,850		26,873	52,940	
	※ 2 単位（400mL献血由来製剤）の供給量53,850単位の割合：98.4%						
血 漿 製 剤	200mL献血由来	56	56	12.7%	62	62	111.5%
	400mL献血由来	6,968	13,936		6,869	13,738	
	成分献血由来	821	3,284		422	1,688	
	計	7,845	17,276	7,353	15,488		
血 小 板 製 剤	2 単 位	0	0	47.7%	0	0	106.6%
	5 単 位	141	705		196	980	
	10 単 位	6,271	62,710		5,884	58,840	
	15 単 位	61	915		36	540	
	20 単 位	24	480		23	460	
	計	6,497	64,810	6,139	60,820		
成分製剤	合 計	41,700	135,936	－	40,365	129,248	105.2%

《単位換算について》

赤血球製剤：「200mL献血由来」を1単位、「400mL献血由来」を2単位として換算

血漿製剤：「200mL献血由来」を1単位、「400mL献血由来」を2単位、「成分献血由来」を4単位として換算

血小板製剤：5単位は100mL（1単位20mLで換算）

4 原料血漿の確保実績

血漿分画製剤の原料となる血漿は、安全性の確保並びに倫理的な見地から、その全てを国内の献血でまかなう方針が国から示されている。国内自給率100%達成に向けて、割り当てられた目標量を確保した。

原料血漿確保目標	確 保 実 績	実績／目標量
77,603L	81,412L	104.9%

※上記の数字は広域事業運営体制となったため、青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島6県分の合算の実績

【山形県内の献血と供給のバランス】

東北6県で献血いただいた血液は、すべて東北ブロック血液センターで検査及び製造され、必要な血液製剤が各地域センターへ分配されるが、山形県においては、県内で献血いただいた血液の量で県内の医療機関への供給が十分に賄われた。

5 献血推進状況

(1) 固定施設における推進状況

ア 献血ルームSAKURAMBOオリジナルキャンペーン

名 称	成分献血次回予約キャンペーン
期 間	4月1日(土)～3月31日(日)
内 容	平日の成分献血の確保及び献血事前予約率の向上を目的に、献血終了後、次回の予約(平日の成分献血)をいただいた方に、スティックコーヒーなどの記念品を進呈した。
実 績	成分献血者：1,181人
名 称	献血ルームでクールシェア!! Summer献血キャンペーン
期 間	7月1日(土)～9月30日(土)
内 容	夏の暑い時期に、献血ルームを涼める場所としてPRし、献血者に快適な場所を提供する「クールシェア」を展開。また、期間中の平日にご予約で成分献血にご協力いただいた方へ、記念品として「冷やしシャンプー」等を進呈した。
実 績	平日予約献血者：1,458人
名 称	モンテディオ山形応援キャンペーン「モンテ応援デー」
期 間	2月16日(木)～11月14日(火)の間の毎週火曜日・木曜日、11月22日(水)～11月24日(金)
内 容	毎週火曜日と木曜日を「モンテディオ山形応援デー」とし、受付職員はユニフォームを着用し、特に使用期限の短い血小板製剤を安定的に医療機関に届けられるよう平日の成分献血の協力を求めた。期間中の毎週火曜・木曜に成分献血に協力いただいた方へお菓子を進呈した。(78日間)
実 績	成分献血者：2,416人
名 称	夏休みの自由研究に!! けんけつルーム親子で見学ツアー
期 間	8月3日(木)～8月4日(金)
内 容	小学生向け夏休みの自由研究に活用できるよう、親子で献血ルームの見学とけんけつセミナーを実施した。当日は、献血ルームのほか血液センター供給部門ともオンラインで結び、医療機関へ血液を届ける役割部門の理解を深めた。
実 績	合計 親子8組参加
名 称	県立図書館×献血ルームSAKURAMBO連携イベント 本の森講座 図書館で学ぼう!いのちを救う「けんけつ」
期 間	2月1日(木)～2月29日(木)※親子向けイベントは2月10日(土)のみ
内 容	県立図書館を会場として、一か月間の企画展を実施し献血の普及啓発および献血ルームSAKURAMBOの認知度向上を図った。また、イベントでは主に子育て世代の親子を対象とし、供給部門と連携した「オンライン見学ツアー」を含む献血セミナー、手作りの献血チラシづくりワークショップを実施した。
実 績	親子イベント参加者：50人
名 称	山形調理師専門学校×献血ルームSAKURAMBO連携イベント
期 間	2月1日(木)～2月14日(水)
内 容	冬季期間における献血者の確保および献血の普及啓発、特に記念品の調理を担当する専門学生と同じ若い世代への献血推進を図った。期間中に献血ルームにおいて献血にご協力いただいた方へ、山形調理師専門学校の生徒が作成した「けんけつ応援クッキー」を合計800人分進呈した。 ※「けんけつ応援クッキー」は、レーズン等血液に必要な鉄分を含んだ素材を使用したオリジナルレシピのクッキー
実 績	献血協力者800人の方へ「けんけつ応援クッキー」進呈

イ 献血ルーム「SAKURAMBO」における献血状況（曜日別・採血種類別）（人）

		日	月	火	水	木	金	土	合 計
	200mL	95	81	56	51	59	80	65	487
	400mL	1,034	537	510	556	558	665	1,165	5,025
	成 分	2,455	1,518	1,640	1,504	1,644	1,533	2,397	12,691
成分内訳	PC	1,033	755	890	804	591	586	947	5,606
	PPP	1,422	763	750	700	1,053	947	1,450	7,085
	合 計	3,584	2,136	2,206	2,111	2,261	2,278	3,627	18,203

◎ 献血ルーム「SAKURAMBO」における献血状況（性別・職業別）（人）

	公 務 員	会 社 員	高 校 生	その他学生	そ の 他	合 計
男 性	2,279	7,176	142	394	2,042	12,033
女 性	622	2,869	345	591	1,743	6,170
合 計	2,901	10,045	487	985	3,785	18,203

(2) 移動採血における推進状況

ア ライオンズクラブによる協力

・ライオンズクラブ国際協会332-E地区献血推進研究会

実 施 日	実 施 会 場	内 容
10月11日(水)	パレスグランデール (山形市)	・活動優秀クラブ表彰及び活動事例報告 ・各クラブ年間活動実施計画及び報告 ・献血アプリサービス「ラブラッド」の活用 ・「献血1万人運動」の更なる推進に関する協議 ・若年層献血者の増加に向けての協議

県内各ライオンズクラブでは「献血1万人運動」を目標の1つに掲げ、次の通り献血推進活動に積極的に協力いただいている。

① 県内商業施設における定点献血及び街頭献血での勧誘、記念品進呈
② 高等学校及び大学等、若年層献血者に対する記念品進呈
③ クラブ会員所属企業における献血及び記念品進呈
④ 各ライオンズクラブ主催での献血実施
⑤ 献血ルームでの献血協力

イ 山形県学生献血推進協議会の活動

県内の大学生等により組織する「山形県学生献血推進協議会」のメンバーを中心に、同世代の若年層に対し献血の普及・啓発を実施した。

学 校 名	地 域	サ ー ク ル 名
山形大学	山形市	Give me blood（ギミブラ）
山形大学農学部	鶴岡市	Crane crane
山形大学工学部	米沢市	山形大学工学部献血サークル
山形県立保健医療大学	山形市	清い翼
山形県立米沢女子短期大学	米沢市	ボランティアサークル ポプラ
東北芸術工科大学	山形市	－
東北公益文科大学	酒田市	公益赤十字サークル ～未来へ繋ぐ命の輪～

主な年間活動状況

①	学内献血における献血の呼び掛け
②	イベント時における献血の呼び掛け
③	学生を対象とした学生自身による献血セミナーの実施
④	学生主体によるキャンペーンの企画・立案・実施 (学生献血サマーキャンペーン、全国学生クリスマスキャンペーン等)

ウ 定点献血等の実施状況

定点献血会場として、大型ショッピングセンター等で定期的な献血を実施したほか、陸上自衛隊神町駐屯地へ定期的に移動採血車を配車し、前年度比98.8%の献血実績となった。

(人)

会 場		実 施 日	令和5年度			令和4年度			対 令 和 4 年度比
			回 数	献血者 総 数	1 稼働 あたり	回 数	献血者 総 数	1 稼働 あたり	
定 点 献 血	イオン山形北店	年4回	4回	194	48.5	3回	157	52.3	123.6%
	イオンモール山形南	年4回	4回	177	44.3	6回	268	44.7	66.0%
	イオンモール天童	年12回	15回	747	49.8	15回	802	53.5	93.1%
	イオン東根店	奇数月第1土曜日	10回	512	51.2	8回	451	56.4	113.5%
	イオン米沢店	年7回	8回	410	51.3	7回	430	61.4	95.3%
	鶴岡協同の家こびあ	毎月第2土曜日	12回	704	58.7	12回	737	61.4	95.5%
	イオンモール三川	毎月第4土曜日	16回	903	56.4	16回	861	53.8	104.9%
小 計			69回	3,647	52.9	67回	3,706	55.3	98.4%
陸上自衛隊神町駐屯地			4回	184	46.0	4回	173	43.3	106.4%
合 計			73回	3,831	52.5	71回	3,879	54.6	98.8%

※臨時実施含む

6 普及・啓発活動

広報及びキャンペーン活動

ア 広報活動

献血者確保のため、広く県民に献血の普及啓発を図るべく、ホームページを通じ積極的に情報発信するとともに、県内報道機関への情報提供及び取材要請を実施した。

- ・ホームページによる情報発信（通年）
- ・SNS（X）による情報発信（通年）
- ・つなげ、その「ち」からプロジェクト テレビ、ラジオ、WebCMの放送（令和5年9月6日～令和6年4月30日）
- ・「はたちの献血」キャンペーン テレビ、ラジオ、WebCMの放送（令和6年1月1日～令和6年2月29日）
- ・献血普及啓発テレビCM「折り紙チッチ」篇の制作・放送（令和2年3月から開始）
- ・県内各報道機関への献血予定情報の提供（通年）
- ・県内各報道機関へのプレスリリースの発信（通年）
- ・モンテディオ山形と連携した広報活動の展開（通年）
- ・パスラボ山形ワイヴァンズと連携した広報活動の展開（通年）
- ・県内市町村主催成人式における広報資材の配付（随時）

(1) 血液センター主催キャンペーン

名 称	やまがた春の献血キャンペーン2023
期 間	2023年3月13日(月)～4月30日(日)
内 容	春期の献血血液確保の強化、及び、10代～20代の若年層献血者に対する複数回献血協力の推進を図るべく実施。10代～20代の献血者に対し、オリジナル記念品を進呈した。
実 績	10代献血者：256人、20代献血者：793人
名 称	やまがた春の献血キャンペーン2024
期 間	2024年3月1日(金)～4月30日(火)
内 容	春期の献血血液確保の強化、及び、10代～30代の若年層献血者に対する複数回献血協力の推進を図るべく実施。10代～30代の献血者に対し、オリジナル記念品を進呈した。
実 績	10代献血者：340人、20代献血者：1,028人、30代献血者：1,040人
名 称	つなげ、東北の「ち」から。米(マイ) 献血予約キャンペーン ※東北6県けんけつ合同企画
期 間	2024年3月1日(金)～3月31日(日)
内 容	献血の予約率向上に向けた予約の強化、及び、ラブラッド新規登録者のさらなる増加を図るべく実施。事前予約のうえ献血にご協力いただいた方に、東北6県産のブランド米を進呈した。
実 績	成分献血予約率：94.5%、全血献血予約率：70.6%

(2) 各種イベントでの普及・啓発

県内で開催される地域イベント等に参加し、県民に対する献血の普及・啓発を実施した。

スプリングフェスティバル はたらく車大集合	5月5日(金)
広く県民の皆さまに対する献血普及啓発を目的に、イベントにて移動採血車を展示し、模擬献血体験を行った。	
山形県立保健医療大学 学園祭「上柳祭」	6月10日(土)
学生への献血普及啓発を目的に、山形県立保健医療大学での大学祭において献血を実施した。会場にて学生ボランティアが献血の呼びかけを行ったことで、学生から多数の献血協力をいただいた。	
イオンモール三川「はたらくクルマ展」	6月11日(日)
広く県民の皆さまに対する献血普及啓発を目的に、イベントにて移動採血車を展示した。また、子ども用災害救護服・看護実習衣の試着体験や模擬献血体験を行い、写真撮影を行った。	
山形市防災フェスティバル	8月26日(土)
地域の住民の皆さまに対する献血普及啓発を目的に、イベントにて移動採血車を展示した。また、看護実習衣の試着体験や模擬献血体験を行い、写真撮影を行った。	
2023赤十字フェスタinたかはた	9月23日(土)
地域の住民の皆さまに対する献血普及啓発を目的に、日本赤十字社山形県支部、高畠町赤十字奉仕団との合同イベントにて移動採血車を展示した。また、子ども用災害救護服・看護実習衣の試着体験や模擬献血体験を行い、写真撮影を行った。	
防災フェスティバルinイオンモール天童	3月20日(水)
広く県民の皆さまに対する献血普及啓発を目的に、イベントにて移動採血車を展示し、模擬献血体験を行った。	
新庄東高等学校主催献血(会場：新庄市保健センター)	11月11日(土)
同世代の若年層への献血協力呼びかけを目的に、新庄東高等学校の生徒有志の主催による献血を実施した。献血の事前周知活動から、献血当日の献血者の誘導や記念品の進呈まで生徒自らが行ったことで、学生や地域住民から多数の献血協力をいただいた。	

(3) 学生献血キャンペーン

山形県学生献血推進協議会の主要な取り組みとして、キャンペーンを展開した。

山形県学生献血サマーキャンペーン2023

(人)

実 施 日	場 所	200mL	400mL
8月6日(日)	マックスバリュ新庄店	2	53
8月6日(日)	イオン山形北店	0	55
8月12日(土)・13日(日)	イオン米沢店	4	96
8月20日(日)	イオンモール天童	3	51
合 計		9	255

全国学生クリスマス献血キャンペーン2023

(人)

実 施 日	場 所	200mL	400mL	成分
12月2日(土)・3日(日)	イオン米沢店	2	111	
12月10日(日)	マックスバリュ新庄店	0	69	
12月10日(日)	イオン山形北店	1	71	
12月23日(土)	イオンモール三川	0	57	
12月1日(金)～25日(月)	献血ルームSAKURAMBO	43	334	874
合 計		46	642	874



山形県学生献血サマーキャンペーン2023



全国学生クリスマス献血キャンペーン2023

(4) 全国キャンペーン

名 称	世界献血者デー
期 間	6月14日(水)
目 的	血液という「いのちを救う贈り物」を無償のボランティアという形でくれる献血者の皆様に感謝するとともに、血液製剤を必要とする患者様のために献血が欠かせないことを知ってもらうことを目的とする。
内 容	・各献血会場でのポスター掲示 ・折り紙けんけつちゃんを献血終了後進呈（固定施設）
名 称	愛の血液助け合い運動月間
期 間	7月1日(土)～7月31日(月)
目 的	血液事業を安定的・継続的に維持し、血液製剤の国内自給を確保することを目的とする。
内 容	・官公庁及び事業所、献血協力団体におけるキャンペーンポスターの掲示 ・県庁ジョンダナホールTV・ロビーモニターでの「ありがとうの手紙From献血で救われたいのち」の放映 ・ラジオにおけるキャンペーン広報の展開
名 称	『つなげ、その「ち」から』プロジェクト
期 間	9月6日(水)～4月30日(火)
目 的	若年層（10代～30代）を中心とした献血者を増加させること、加えて献血を広く国民に周知し献血への行動を促すことを目的とする。
内 容	・官公庁及び事業所、献血協力団体におけるキャンペーンポスターの掲示 ・テレビCM、WebCM及びラジオCMにおけるキャンペーン広報の展開 ・人気マンガ（SPY×FAMILY）とタイアップし、オリジナル記念品を進呈
名 称	シャレン！で献血
期 間	県内での実施：9月1日(金)～12月30日(土)
目 的	深刻な若年層の献血者減少対策として、明治安田生命保険相互会社、公益社団法人日本プロサッカーリーグ及び日本赤十字社の3者連携により実施。
内 容	・全国各地のJリーグホームゲーム及び献血ルームにおいて献血を展開 ・県内では以下の「シャレン！で献血」における献血協力者に対し、オリジナル記念品及び、Jリーガーサイン入りグッズが当たる抽選応募用紙を進呈。 10月1日(日)：モンテディオ山形ホームゲーム献血（徳島ヴォルティス戦） 9月1日(金)～12月30日(土)：献血ルームSAKURAMBO「シャレン！で献血」キャンペーン
名 称	コミックマーケット102 献血応援イベント
期 間	8月12日(土)～9月30日(土)
目 的	夏期間の輸血用血液の確保、特に400mLの確保対策として実施。
内 容	・官公庁及び事業所、献血協力団体におけるキャンペーンポスターの掲示 ・400mL献血実施者の方でポスター希望者に、先着にて進呈（固定施設）
名 称	コミックマーケット103 献血応援イベント
期 間	12月30日(土)～1月31日(水)
目 的	冬期間の輸血用血液の確保、特に400mLの確保対策として実施。
内 容	・官公庁及び事業所、献血協力団体におけるキャンペーンポスターの掲示 ・400mL献血実施者の方でポスター希望者に、先着にて進呈（固定施設）
名 称	はたちの献血キャンペーン
期 間	1月1日(月)～2月29日(木)
目 的	献血者が減少傾向にある冬期において、安全な血液製剤の安定供給を確保するため、「はたち」の若者を中心に、広く国民各層に献血について普及啓発し、理解と協力を求めるとともに、献血運動を全国的に推進することを目的とする。
内 容	・官公庁及び事業所、献血協力団体におけるキャンペーンポスターの掲示 ・県庁ジョンダナホールTV・ロビーモニターでの「ありがとうの手紙From献血で救われたいのち」の放映 ・献血実施者の方で希望者に、オリジナル記念品を進呈

(5) 献血セミナーの実施

若年層の献血者確保を図るべく、将来の献血を担う小・中・高校生等に、血液や献血に対する正しい知識を学んでもらうことを目的に、献血セミナーを実施した。特に、高等学校においては、コロナ禍での対応として、校内放送やリモートセミナーで献血啓発に取り組んだ。また、一般企業や献血協力団体に対しても研修会等に併せて献血セミナーを実施するなど幅広い層への普及啓発を図った。

ア 献血セミナー実施状況

【小学生】

(人)

No.	実施日	実施会場	参加人数
1	8月3日	献血ルームSAKURAMBO	9
2	8月3日	献血ルームSAKURAMBO	3
3	8月4日	献血ルームSAKURAMBO	10
4	3月27日	酒田市広野地区学童保育所	23
合 計			45

【高校生】

(人)

No.	実施日	実施会場	参加人数
1	4月14日	山形市中央公民館（山形県立山形西高等学校生）	27
2	5月25日	山形県立寒河江高等学校	150
3	5月29日	東海大学山形高等学校	16
4	5月31日	山形県立鶴岡工業高等学校	162
5	6月9日	惺山高等学校	7
6	6月21日	山形県立鶴岡中央高等学校	676
7	6月22日	惺山高等学校	49
8	7月4日	山形県立長井高等学校	450
9	7月20日	新庄東高等学校	7
10	7月21日	山形県立山形西高等学校	190
11	7月24日	献血ルームSAKURAMBO（山形県立東桜学館高等学校生）	3
12	7月24日	山形県立米沢東高等学校	30
13	8月23日	創学館高等学校	627
14	8月23日	創学館高等学校	30
15	8月25日	山形県立長井工業高等学校	212
16	9月6日	山形県立小国高等学校	18
17	9月12日	山形県立鶴岡工業高等学校	205
18	9月28日	山形県立置賜農業高等学校	200
19	10月2日	山形県立天童高等学校	411
20	10月5日	献血ルームSAKURAMBO（山形学院高等学校生）	9
21	10月5日	献血ルームSAKURAMBO（山形学院高等学校生）	9
22	10月10日	山形県立荒砥高等学校	80
23	10月12日	山形県立北村山高等学校	9
24	10月16日	山形県立谷地高等学校	18
25	10月17日	山形県立明新館高等学校	131
26	10月17日	山形県立明新館高等学校	61
27	10月17日	鶴岡東高等学校	47
28	10月25日	山形県立南陽高等学校	310
29	10月26日	山形県立酒田西高等学校	130
30	10月27日	山形学院高等学校	16
31	10月30日	山形県立鶴岡南高等学校	32
32	11月2日	山形県立高畠高等学校	166
33	11月6日	山形県立左沢高等学校	117

No.	実施日	実施会場	参加人数
34	11月7日	山形市立山形商業高等学校	840
35	11月9日	山形学院高等学校	5
36	11月9日	山形学院高等学校	5
37	11月16日	山形明正高等学校	119
38	11月17日	山形県立遊佐高等学校	76
39	11月24日	山形県立寒河江工業高等学校	280
40	11月27日	山形県立山形中央高等学校	700
41	12月4日	山形県立山辺高等学校	337
42	12月5日	酒田南高等学校	180
43	12月6日	山形県立加茂水産高等学校	17
44	12月7日	山形県立酒田光陵高等学校	233
45	12月19日	山形城北高等学校	1192
46	1月16日	山形県立東桜学館高等学校	200
47	1月16日	米沢中央高等学校	40
48	1月18日	山形県立庄内農業高等学校	37
49	1月18日	山形県立新庄南高等学校	95
50	1月19日	羽黒高等学校	182
51	2月21日	山形県立米沢工業高等学校	170
52	3月7日	慊山高等学校	3
合 計			9,316

【大学生・専門学校生】

(人)

No.	実施日	実施会場	参加人数
1	4月14日	三友堂病院看護専門学校	29
2	4月14日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部生）	7
3	4月28日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部生）	6
4	5月10日	山形県立産業技術短期大学	220
5	5月17日	羽陽学園短期大学	168
6	5月19日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部生）	5
7	5月25日	東北芸術工科大学	400
8	6月2日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部生）	6
9	6月6日	山形県立産業技術短期大学	250
10	6月16日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部生）	5
11	6月30日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部生）	5
12	7月14日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部生）	4
13	7月19日	献血ルームSAKURAMBO（大原学園学生）	3
14	7月28日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部生）	6
15	8月3日	献血ルームSAKURAMBO	3
16	8月4日	（山形市立病院済生館高等看護学校学生）	5
17	9月13日	庄内保健所（山形大学看護学科学学生）	12
18	9月22日	三友堂業員看護専門学校	29
19	10月26日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部生）	6
20	11月1日	東北芸術工科大学	240
21	11月10日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部生）	6
22	11月15日	山形調理師専門学校	35
23	11月21日	羽陽学園短期大学	160
24	11月24日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部生）	4
25	12月8日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部生）	6

No.	実施日	実施会場	参加人数
26	12月22日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部生）	6
27	1月19日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部生）	6
28	2月2日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部生）	5
29	2月16日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部生）	4
30	3月1日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部生）	5
31	3月14日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部生）	6
32	3月26日	献血ルームSAKURAMBO（大原学園学生）	2
33	3月29日	献血ルームSAKURAMBO（山形大学医学部生）	5
合 計			1,659

【その他】

(人)

No.	実施日	実施会場	参加人数
1	4月4日	尾花沢市役所	3
2	4月6日	山形トヨペット本社	14
3	4月14日	米沢市役所	36
4	5月11日	置賜保健所分庁舎（置賜管内市町献血担当者）	15
5	5月29日	村山保健所（村山管内市町献血担当者）	20
6	10月11日	献血ルームSAKURAMBO（倫理法人会役員）	1
7	10月13日	高畠町役場	9
8	11月15日	南陽市役所	11
9	12月5日	山形市男女共同参画センター ファーラ （村山地区高等学校教育研究会・保健養護部会研究協議会）	45
10	12月7日	献血ルームSAKURAMBO（小国町赤十字奉仕団）	9
11	1月12日	株式会社マイスター	70
12	2月2日	東北電気保安協会山形事業所	30
13	2月10日	山形県立図書館	7
14	3月7日	陸上自衛隊神町駐屯地	300
15	3月19日	米沢市役所上杉ロータリークラブ	22
合 計			592

イ 実施対象別献血セミナー実施回数

(回)

	小学校	中学校	高等学校	大 学・ 専門学校	その他	計
令和 4年度	0	0	51	30	13	94
令和 5年度	4	0	52	33	15	104

(6) 複数回献血協力及び献血予約の推進

複数回献血協力の推進を図るため、献血Web会員サービス「ラブラッド」の登録を勧奨し、新規登録者数は前年度比105.1%である。

また、医療機関からの需要に応じた輸血用原料血液の安定確保や、献血される方の密集・密接回避等を目的に、ラブラッドアプリによる「献血予約」、「事前Web問診回答機能」の活用を推進した。

令和5年度新規登録者数	令和4年度新規登録者数	対令和4年度比	県内登録者累計
4,595人	4,372人	105.1%	28,409人

(7) 行政機関との連携

献血推進の会議を通じて、山形県並びに市町村との連携を深めた。

開催日	会議名	主催
5月10日	第1回献血業務担当者会議	山形県
5月11日	置賜管内市町献血担当者会議	置賜保健所
5月29日	献血担当者会議	村山保健所
5月30日	最上地域献血担当者会議	最上保健所
5月30日	管内市町献血業務担当者会議	庄内保健所
6月5日	骨髄バンクドナー登録支援事業連絡調整会議	山形県
11月22日	骨髄バンクドナー登録登録事業に係る説明員研修会	山形県
2月19日	第2回献血業務担当者会議	山形県
3月14日	山形県献血推進協議会	山形県

(8) 他団体との連携

「山形県赤十字血液センターと明治安田生命保険相互会社山形支社との献血に関する包括連携協定書」を令和4年3月25日に締結。

献血に関する連携・協定内容
① 緊急時の血液不足対応に関すること
② 献血の普及・啓発に関すること
③ 献血協力の推進に関すること
④ 献血事業を通じた健康増進に関すること
⑤ その他の献血事業を通じた地域医療と福祉を支えること

7 医薬情報活動

(1) 医薬情報活動

ア 医薬情報活動

- 医療機関訪問件数：200件
- 医療機関オンライン活動件数：11件
- 院内輸血療法委員会出席数：45件
- 輸血による有害事象報告件数：64件
- 輸血用血液の苦情対応件数：12件
- 週及調査件数：32件
- 依頼輸血検査数：22件
- 輸血に関する問合せ件数：59件
- 輸血による副作用詳細調査件数：5件

イ 説明会開催

(人)

開催日	開催場所	内 容	参加人数
4月6日	山形トヨペット	献血セミナー 血液製剤が出来るまで ～検査・製剤・供給まで～	14
4月14日	三友堂看護専門学校	献血セミナー 血液製剤が出来るまで ～検査・製剤・供給まで～	30
7月3日	山形市立病院済生館高等看護学院	2年生を対象に講義 「輸血の基礎」「医療安全について」	31
10月11日	国立病院機構山形病院付属看護学校	「献血と輸血について」	30

(2) 山形県合同輸血療法委員会における活動

輸血医療の質的向上を目的とした調査研究事業をもとに、適正かつ安全な輸血療法の向上をめざし、県と合同で山形県の血液使用量の90%以上を占める医療機関とともに県合同輸血療法委員会を6月18日にWebにて、11月18日にWeb及び参集にて開催した。

ア 山形県合同輸血療法委員会での取り組み

- ① 廃棄血削減に関する取り組み
- ② 適正な輸血の実施に向けた取り組み
- ③ 地域連携を基盤とした取り組み

イ 第10回山形輸血療法セミナーの開催 令和5年11月18日

山形県赤十字血液センターとWebのハイブリッド開催

「2022年度分 山形県廃棄血調査結果報告」

「造血器悪性腫瘍に対するCAR-T細胞療法の現状と未来」

「大量出血症例に対して迅速に投与可能な新規血液製剤（乾燥血漿冷蔵保存血小板等）について」

ウ 委員会及び研修会等の開催

実施日	名 称	場 所	摘 要
6月19日(月)	第25回山形県合同輸血療法委員会	Web開催	委員37名、事務局3名参加
7月5日(水)	第4回山形県合同輸血療法委員会 看護師部会	山形県赤十字血液 センター	委員11名、事務局2名参加
10月18日(水)	山形県合同輸血療法委員会 看護師部会研修会in公立置賜総合病 院 ～輸血に関するQ & A～	Web開催	公立置賜総合病院15名、 委員2名、事務局2名参加
11月18日(土)	第26回合同輸血療法委員会及び 第10回山形輸血療法セミナー	山形県赤十字血液セ ンター及びWeb開催	現地9名、Web29名、 事務局8名参加
12月4日(月)	山形県合同輸血療法委員会看護師部 会研修会(上山・置賜・庄内)	Web開催	対象医療機関63名、 委員6名、事務局2名参加
12月18日(月)	山形県合同輸血療法委員会看護師部 会研修会(天童以北の村山・最上)	Web開催	対象医療機関70名、 委員6名、事務局2名参加
1月15日(月)	山形県合同輸血療法委員会看護師部 会研修会(山形市内)	Web開催	対象医療機関110名、 委員6名、事務局2名参加
2月6日(火)	看護師と臨床検査技師の合同学習会	Web開催	対象医療機関203名、 委員6名、事務局2名参加

(3) 学会等への参加

実施日	名 称	場 所	摘 要
5月11日(木) ～13日(土)	第71回日本輸血・細胞治療学会総会	幕張メッセ及び Web開催	血液センター職員 4名Web参加
7月15日(土)	鳥取県合同輸血療法委員会	Web開催	講師として血液センター職員 1名Web参加
9月16日(土)	第123回日本輸血・細胞治療学会東 北支部例会	岩手県民情報交流 センター	血液センター職員 3名現地参加
10月3日(火) ～5日(木)	第47回日本血液事業学会総会	ウイנק愛知	血液センター職員 現地9名、Web1名参加
10月28日(土)	徳洲会病院東北ブロック輸血研修会	山形徳洲会病院	講師として血液センター職員 1名参加
12月2日(土)	令和5年度赤十字血液シンポジウム 東北	TKPガーデンシティ 仙台及びWeb開催	血液センター職員 現地9名、Web1名参加
3月9日(土)	第124回日本輸血・細胞治療学会東 北支部例会	ホテル福島グリー ンパレス	血液センター職員 3名現地参加

(4) 学会等における研究発表

第46回日本血液事業学会総会（名古屋市） 令和5年10月3日～5日

○若年層献血者確保に向けた取り組みと今後の展望について

10月4日 ワークショップ

○実践的で分かりやすい教育訓練への取り組み

10月3日 口演

○指先穿刺導入に伴う正規分布曲線によるHb値の比較

10月4日 口演

○山形県赤十字血液センターにおける防虫・防鼠に対する取り組み

10月5日 口演

第124回日本輸血・細胞治療学会東北支部例会（福島市） 令和6年3月9日

○山形県における赤血球製剤有効期間延長による廃棄率への影響

一般演題

(5) 外部研修の受け入れ

輸血医学事業の一環として、山形大学医学部学生及び研修医を対象に、血液事業及び輸血医療に関する研修を実施した。

実施月	名称	医療機関等	人数
通年	学外臨床研修	山形大学医学部	102名
8、9、10月	初期研修医研修	日本海総合病院	3名

8 造血幹細胞提供事業の推進

日本赤十字社は、『移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律』（平成26年1月1日施行）により『造血幹細胞提供支援機関』として指定を受け、骨髓ドナー登録者の受付・データ管理や普及啓発活動等を行っている。

【山形県内の登録者数】

(人)

	年度内登録者数	年度末登録者累計
令和3年度	352	8,214
令和4年度	348	8,157
令和5年度	616	8,365

9 特殊製剤国内自給向上対策事業の推進

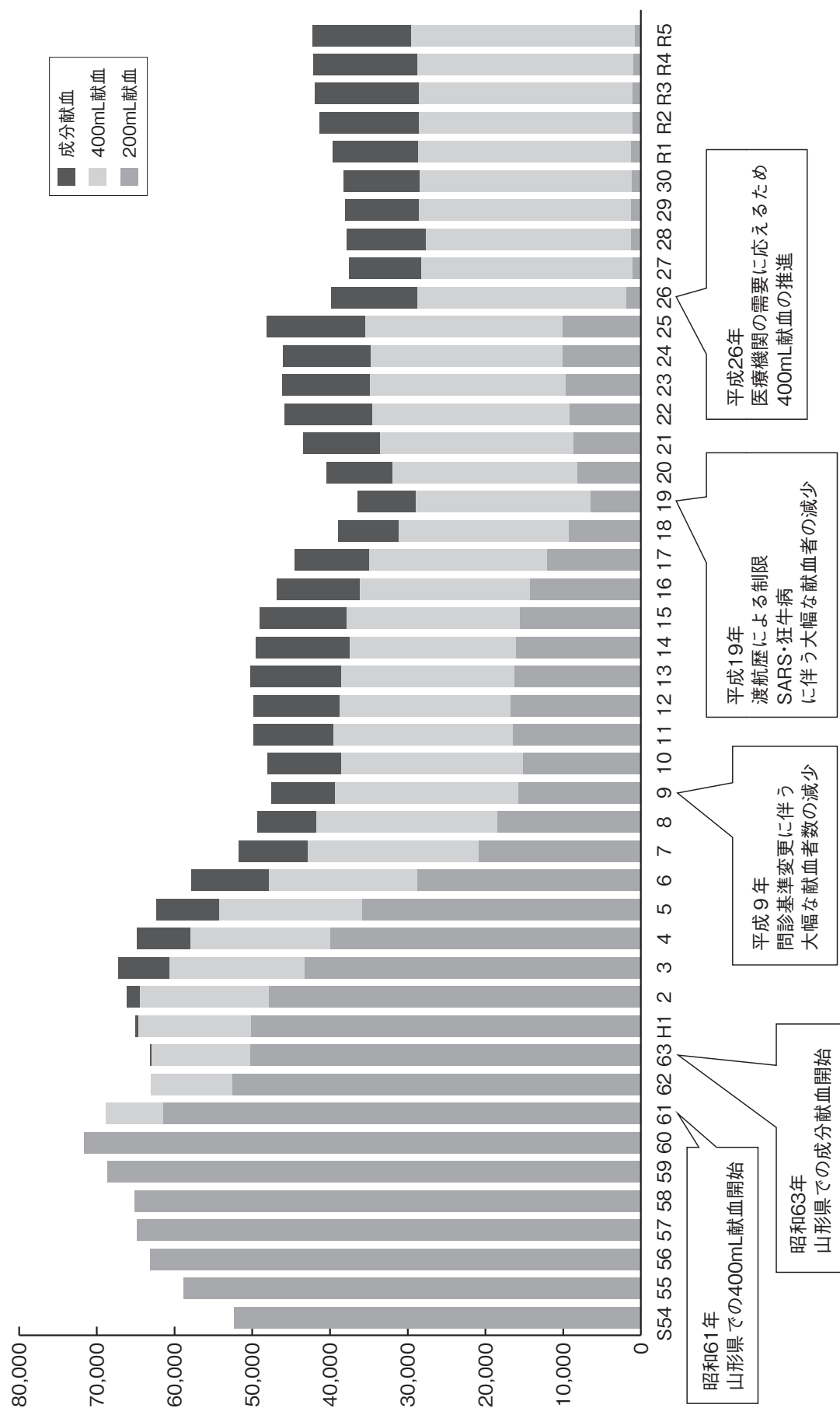
日本赤十字社は、国から『特殊製剤国内自給向上対策事業』を受託して、B型肝炎の予防薬である『抗HBs人免疫グロブリン製剤』の原料となる血液を確保するために、『B型肝炎ワクチン追加接種プログラム』に平成25年度から取り組んでいる。

【山形県内のB型ワクチン追加接種状況】 (人)

	協力者数
令和3年度	20
令和4年度	17
令和5年度	15

Ⅱ 血液事業の実績

1 献血者数の推移 (昭和54年度～令和5年度)



2 令和5年度 市町村別献血協力者数

(人)

市町村別	200mL 献血	400mL 献血	成分	合計	400mL 比率	稼働数	1稼働当り
山形市	65	3,770	0	3,835	98.3	96.5	39.7
寒河江市	10	658	0	668	98.5	18.0	37.1
上山市	7	570	0	577	98.8	15.0	38.5
村山市	3	375	0	378	99.2	11.5	32.9
天童市	38	2,073	0	2,111	98.2	49.0	43.1
東根市	13	1,415	0	1,428	99.1	32.5	43.9
尾花沢市	1	246	0	247	99.6	6.0	41.2
山辺町	0	114	0	114	100.0	3.5	32.6
中山町	1	110	0	111	99.1	3.0	37.0
河北町	2	225	0	227	99.1	6.0	37.8
西川町	0	34	0	34	100.0	1.0	34.0
朝日町	2	80	0	82	97.6	3.0	27.3
大江町	4	122	0	126	96.8	3.0	42.0
大石田町	1	187	0	188	99.5	3.0	62.7
新庄市	18	1,122	0	1,140	98.4	26.5	43.0
金山町	0	92	0	92	100.0	2.0	46.0
最上町	0	98	0	98	100.0	3.0	32.7
舟形町	0	107	0	107	100.0	3.0	35.7
真室川町	0	76	0	76	100.0	2.0	38.0
大蔵村	2	66	0	68	97.1	1.5	45.3
鮭川村	0	32	0	32	100.0	1.0	32.0
戸沢村	0	60	0	60	100.0	2.0	30.0
市町村計	305	23,554	0	23,859	98.7	548.0	43.5

3 令和5年度 保健所別・施設別献血状況

(人)

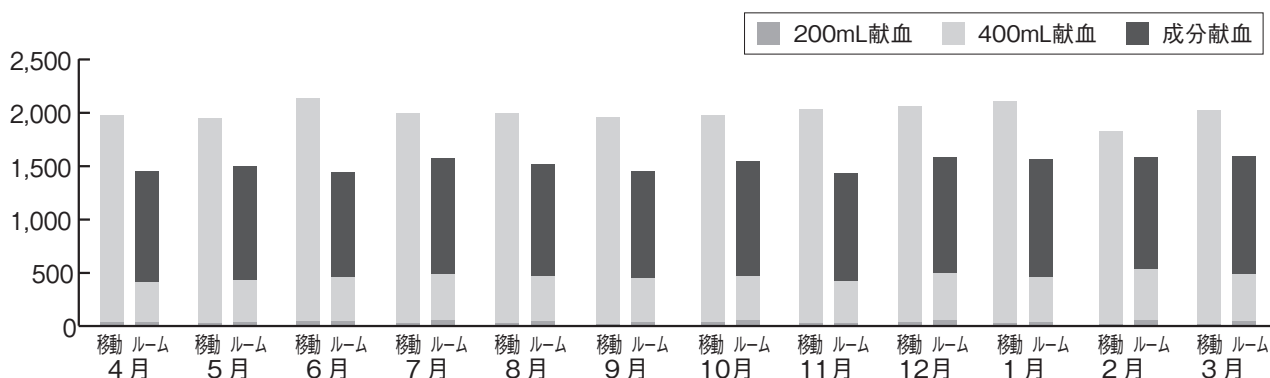
区 分	献血者数	稼働数 (台・日)	平均 (1台・日当り)
村山保健所管内	10,126	251.0	40.3
最上保健所管内	1,673	41.0	40.8
置賜保健所管内	4,683	97.0	48.3
庄内保健所管内	7,377	159.0	46.4
献血ルーム	18,203	365.0	49.9
陸上自衛隊 神町駐屯地	184	4.0	46.0
合 計	42,246	917.0	46.1

4 施設別・献血種類別の推移

(1) 【月別】 施設・献血種類別

(人)

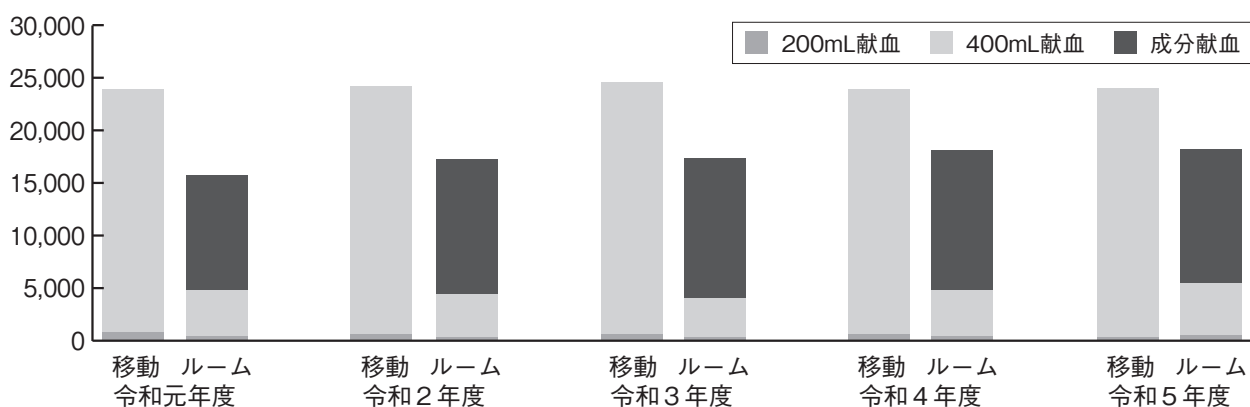
施 設	献血種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
移動献血車	200mL献血	30	27	46	27	27	12	31	28	31	22	10	14	305
	400mL献血	1,943	1,923	2,092	1,965	1,969	1,944	1,949	2,004	2,035	2,090	1,815	2,009	23,738
	計	1,973	1,950	2,138	1,992	1,996	1,956	1,980	2,032	2,066	2,112	1,825	2,023	24,043
献血ルーム	200mL献血	29	34	43	52	45	35	51	22	56	31	51	38	487
	400mL献血	379	388	408	433	413	408	417	396	432	429	478	444	5,025
	成分	1,042	1,074	987	1,083	1,058	1,009	1,077	1,007	1,089	1,103	1,050	1,112	12,691
	計	1,450	1,496	1,438	1,568	1,516	1,452	1,545	1,425	1,577	1,563	1,579	1,594	18,203
合 計		3,423	3,446	3,576	3,560	3,512	3,408	3,525	3,457	3,643	3,675	3,404	3,617	42,246



(2) 【年度別】 施設・献血種類別 (令和元年度～令和5年度)

(人)

施 設	献血種別	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
移動献血車	200mL献血	827	653	641	583	305
	400mL献血	23,137	23,519	23,957	23,373	23,738
	計	23,964	24,172	24,598	23,956	24,043
献血ルーム	200mL献血	376	356	317	402	487
	400mL献血	4,313	4,007	3,690	4,406	5,025
	成分献血	11,089	12,906	13,402	13,308	12,691
	計	15,778	17,269	17,409	18,116	18,203
合 計		39,742	41,441	42,007	42,072	42,246

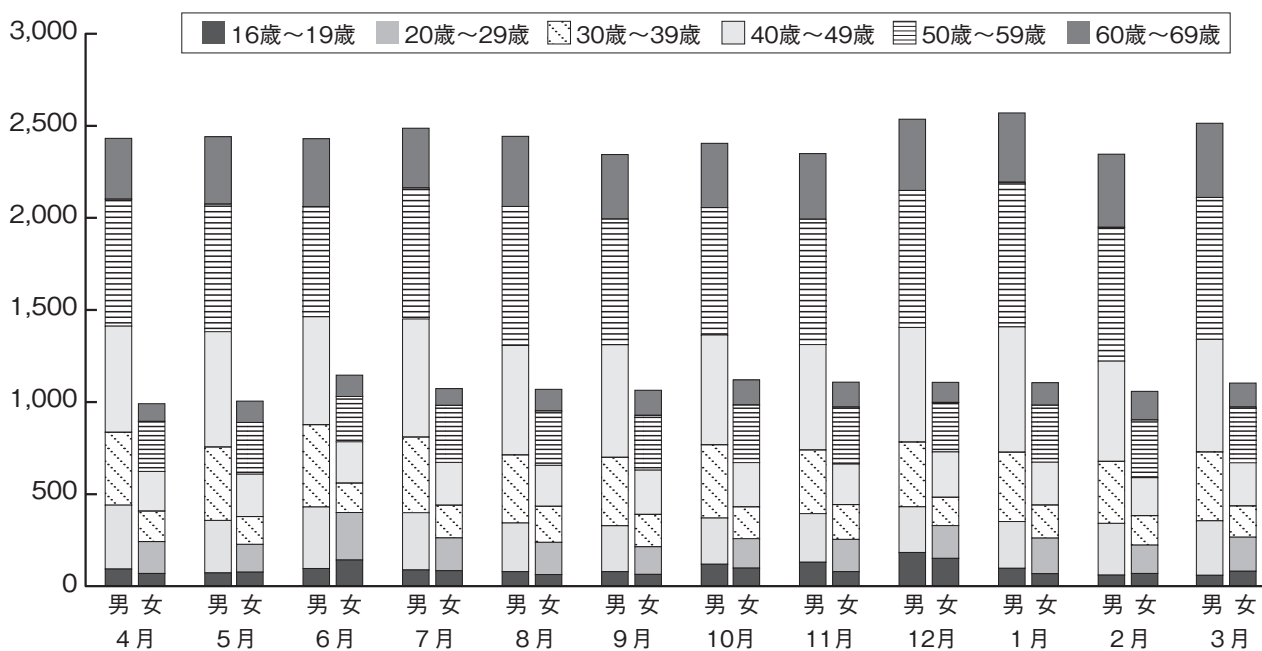


5 性別・年齢別の推移

(1) 【月別】 性別・年齢別

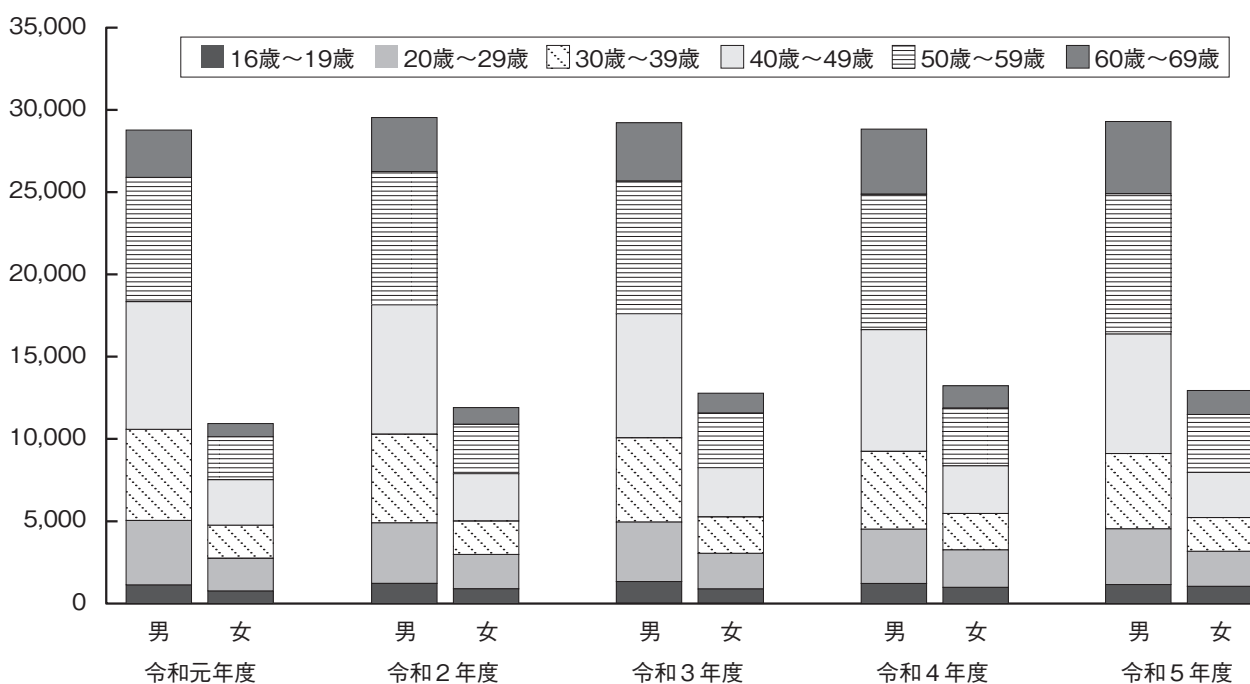
(人)

年 齢	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
16歳～19歳	男	93	72	96	88	79	79	119	130	183	97	60	59	1,155
	女	69	76	142	84	63	64	98	79	151	68	69	81	1,044
	合計	162	148	238	172	142	143	217	209	334	165	129	140	2,199
20歳～29歳	男	347	285	334	311	264	249	251	264	248	254	281	296	3,384
	女	173	151	258	178	175	150	160	175	178	193	154	185	2,130
	合計	520	436	592	489	439	399	411	439	426	447	435	481	5,514
30歳～39歳	男	396	399	447	411	370	372	398	346	352	377	337	374	4,579
	女	166	151	160	178	196	176	173	189	154	180	160	170	2,053
	合計	562	550	607	589	566	548	571	535	506	557	497	544	6,632
40歳～49歳	男	576	626	586	641	594	611	596	572	622	680	544	611	7,259
	女	215	230	224	232	222	240	240	220	246	232	206	234	2,741
	合計	791	856	810	873	816	851	836	792	868	912	750	845	10,000
50歳～59歳	男	690	693	597	712	755	683	692	681	744	786	727	771	8,531
	女	272	281	246	310	296	298	313	310	269	310	314	303	3,522
	合計	962	974	843	1,022	1,051	981	1,005	991	1,013	1,096	1,041	1,074	12,053
60歳～69歳	男	330	366	370	324	381	350	349	356	387	376	397	403	4,389
	女	96	116	116	91	117	136	136	135	109	122	155	130	1,459
	合計	426	482	486	415	498	486	485	491	496	498	552	533	5,848
合 計	男	2,432	2,441	2,430	2,487	2,443	2,344	2,405	2,349	2,536	2,570	2,346	2,514	29,297
	女	991	1,005	1,146	1,073	1,069	1,064	1,120	1,108	1,107	1,105	1,058	1,103	12,949
	合計	3,423	3,446	3,576	3,560	3,512	3,408	3,525	3,457	3,643	3,675	3,404	3,617	42,246



(2) 【年度別】 性別・年齢別（令和元年度～令和5年度）

年 齢	性別	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
16歳～19歳	男	1,273	4.4	1,225	4.1	1,339	4.6	1,221	4.2	1,155	3.9
	女	838	7.6	896	7.5	886	6.9	983	7.4	1,044	8.1
	計	2,111	5.3	2,121	5.1	2,225	5.3	2,204	5.2	2,199	5.2
20歳～29歳	男	3,831	13.3	3,676	12.4	3,612	12.4	3,296	11.4	3,384	11.6
	女	2,036	18.5	2,088	17.5	2,165	16.9	2,277	17.2	2,130	16.4
	計	5,867	14.8	5,764	13.9	5,777	13.8	5,573	13.2	5,514	13.1
30歳～39歳	男	5,472	19.0	5,394	18.3	5,126	17.5	4,735	16.4	4,579	15.6
	女	1,984	18.1	2,034	17.1	2,220	17.4	2,215	16.7	2,053	15.9
	計	7,456	18.8	7,428	17.9	7,346	17.5	6,950	16.5	6,632	15.7
40歳～49歳	男	7,814	27.2	7,856	26.6	7,537	25.8	7,392	25.6	7,259	24.8
	女	2,675	24.4	2,873	24.1	2,987	23.4	2,894	21.9	2,741	21.2
	計	10,489	26.4	10,729	25.9	10,524	25.1	10,286	24.4	10,000	23.7
50歳～59歳	男	7,460	25.9	8,094	27.4	8,061	27.6	8,236	28.6	8,531	29.1
	女	2,650	24.1	3,002	25.2	3,315	25.9	3,509	26.5	3,522	27.2
	計	10,110	25.4	11,096	26.8	11,376	27.1	11,745	27.9	12,053	28.5
60歳～69歳	男	2,911	10.1	3,288	11.1	3,547	12.1	3,955	13.7	4,389	15.0
	女	798	7.3	1,015	8.5	1,212	9.5	1,359	10.3	1,459	11.3
	計	3,709	9.3	4,303	10.4	4,759	11.3	5,314	12.6	5,848	13.8
合 計	男	28,761	100.0	29,533	100.0	29,222	100.0	28,835	100.0	29,297	100.0
	女	10,981	100.0	11,908	100.0	12,785	100.0	13,237	100.0	12,949	100.0
	計	39,742	100.0	41,441	100.0	42,007	100.0	42,072	100.0	42,246	100.0

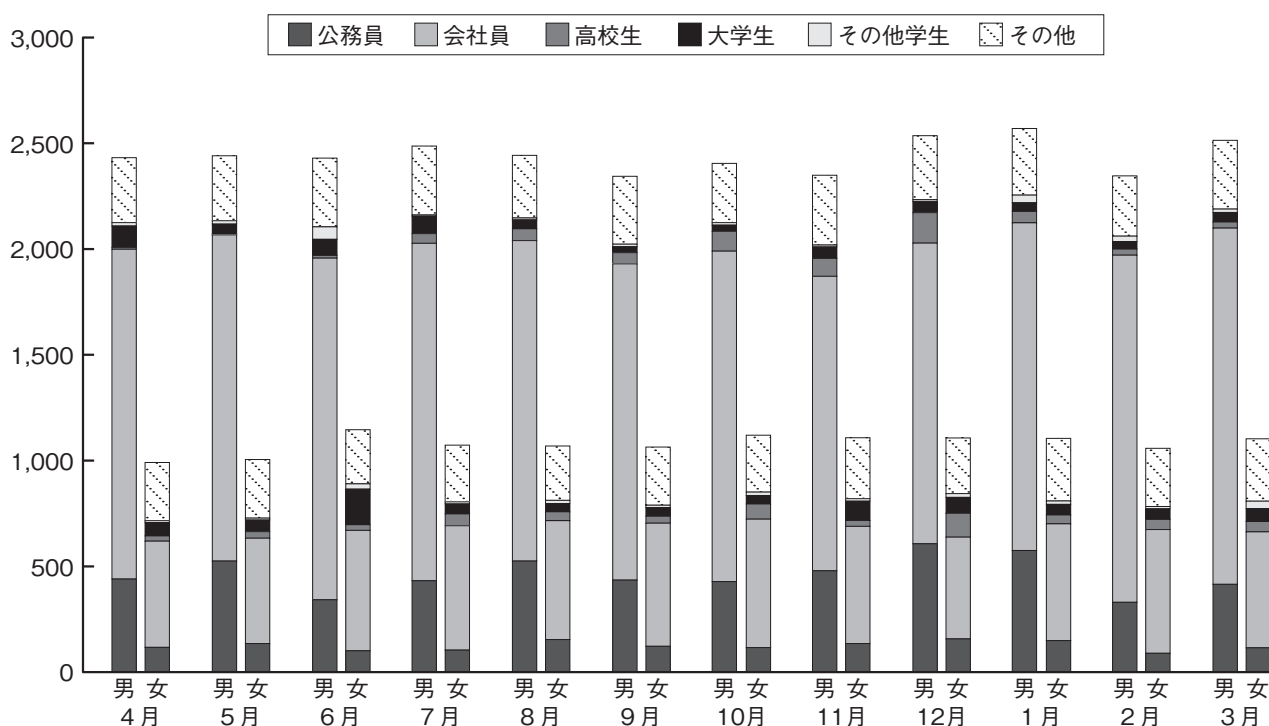


6 性別・職業別の推移

(1) 【月別】 性別・職業別

(人)

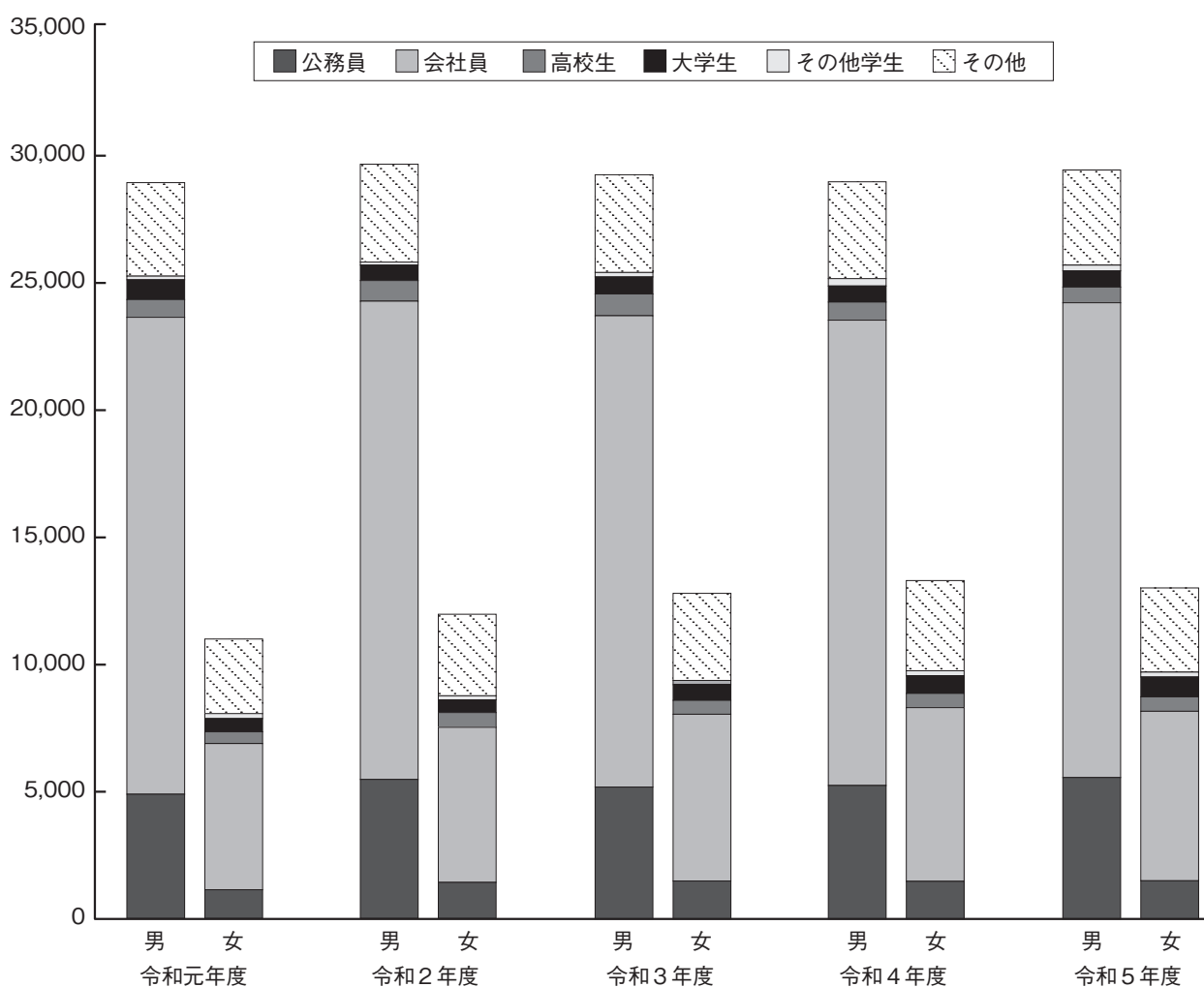
職 業	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
公 務 員	男	440	525	342	432	525	435	428	479	607	575	330	415	5,533
	女	117	135	101	104	154	122	116	135	157	149	89	115	1,494
	合計	557	660	443	536	679	557	544	614	764	724	419	530	7,027
会 社 員	男	1,559	1,542	1,615	1,595	1,515	1,495	1,562	1,392	1,421	1,549	1,641	1,684	18,570
	女	502	498	569	588	562	582	607	554	481	552	585	548	6,628
	合計	2,061	2,040	2,184	2,183	2,077	2,077	2,169	1,946	1,902	2,101	2,226	2,232	25,198
高 校 生	男	9	3	13	46	56	53	94	85	144	54	29	29	615
	女	25	31	27	56	42	33	72	28	113	42	48	49	566
	合計	34	34	40	102	98	86	166	113	257	96	77	78	1,181
大 学 生	男	101	48	76	82	42	28	29	54	52	41	35	45	633
	女	62	55	168	47	39	40	40	91	75	50	50	61	778
	合計	163	103	244	129	81	68	69	145	127	91	85	106	1,411
その他学生	男	16	16	59	6	9	12	12	9	9	36	26	16	226
	女	10	9	25	10	15	12	16	12	18	16	11	35	189
	合計	26	25	84	16	24	24	28	21	27	52	37	51	415
そ の 他	男	307	307	325	326	296	321	280	330	303	315	285	325	3,720
	女	275	277	256	268	257	275	269	288	263	296	275	295	3,294
	合計	582	584	581	594	553	596	549	618	566	611	560	620	7,014
合 計	男	2,432	2,441	2,430	2,487	2,443	2,344	2,405	2,349	2,536	2,570	2,346	2,514	29,297
	女	991	1,005	1,146	1,073	1,069	1,064	1,120	1,108	1,107	1,105	1,058	1,103	12,949
	合計	3,423	3,446	3,576	3,560	3,512	3,408	3,525	3,457	3,643	3,675	3,404	3,617	42,246



(2) 【年度別】 性別・職業別（令和元年度～令和5年度）

(人)

年 度	公務員		会社員		高校生		大学生		その他学生		その他		合 計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
令和元年度	4,900	1,212	18,598	5,653	705	509	730	520	161	184	3,667	2,903	28,761	10,981
	6,112		24,251		1,214		1,250		345		6,570		39,742	
令和2年度	5,443	1,410	18,727	6,072	808	577	605	497	118	158	3,832	3,194	29,533	11,908
	6,853		24,799		1,385		1,102		276		7,026		41,441	
令和3年度	5,178	1,490	18,507	6,547	857	548	668	615	174	166	3,838	3,419	29,222	12,785
	6,668		25,054		1,405		1,283		340		7,257		42,007	
令和4年度	5,221	1,472	18,201	6,793	709	559	628	688	289	195	3,787	3,530	28,835	13,237
	6,693		24,994		1,268		1,316		484		7,317		42,072	
令和5年度	5,533	1,494	18,570	6,628	615	566	633	778	226	189	3,720	3,294	29,297	12,949
	7,027		25,198		1,181		1,411		415		7,014		42,246	



7 献血申込者のうち献血出来なかった人の推移

(1) 【月別】

(人)

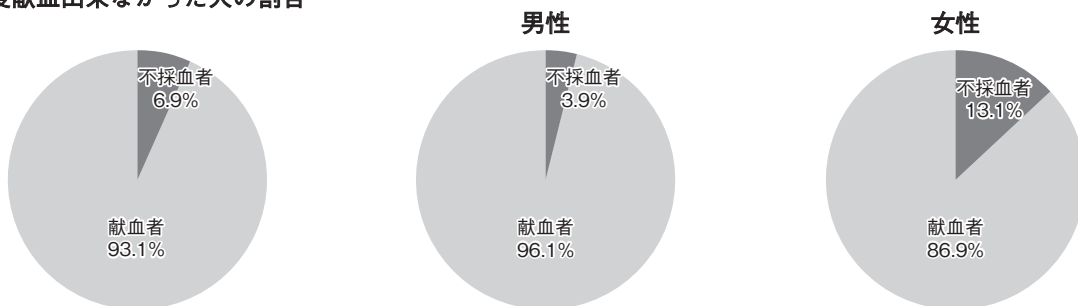
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
献 血 受 付 者 数	男	2,535	2,547	2,537	2,607	2,548	2,448	2,512	2,429	2,629	2,675	2,438	2,594	30,499
	女	1,160	1,172	1,348	1,278	1,266	1,240	1,286	1,257	1,236	1,222	1,195	1,234	14,894
献 血 不 採 血 者 数	男	103	106	107	120	105	104	107	80	93	105	92	80	1,202
	女	169	167	202	205	197	176	166	149	129	117	137	131	1,945
献 血 者 数	男	2,432	2,441	2,430	2,487	2,443	2,344	2,405	2,349	2,536	2,570	2,346	2,514	29,297
	女	991	1,005	1,146	1,073	1,069	1,064	1,120	1,108	1,107	1,105	1,058	1,103	12,949

(2) 【年度別】 (令和元年度～令和5年度)

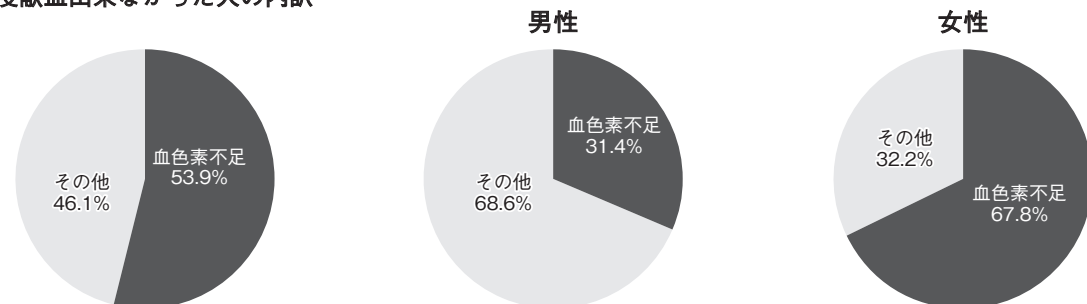
(人)

年 度	献血受付者数			献血不適格者数						献血者数		
				血色素不足		その他		合計	不適率 %			
	男	女	合計	男	女	男	女					
令和元年度	30,113	13,669	43,782	502	1,925	850	763	4,040	9.2	28,761	10,981	39,742
令和2年度	31,007	14,756	45,763	496	1,857	978	991	4,322	9.4	29,533	11,908	41,441
令和3年度	30,234	14,734	44,968	286	1,170	726	779	2,961	6.6	29,222	12,785	42,007
令和4年度	29,844	14,991	44,835	278	1,164	731	590	2,763	6.2	28,835	13,237	42,072
令和5年度	30,499	14,894	45,393	378	1,318	824	627	3,147	6.9	29,297	12,949	42,246

令和5年度献血出来なかった人の割合



令和5年度献血出来なかった人の内訳



8 令和5年度 表彰団体一覧

(敬称略)

◎厚生労働大臣表彰

3団体

株式会社山本製作所	東 根 市	山形県警察学校	天 童 市
国立大学法人山形大学農学部	鶴 岡 市		

◎厚生労働大臣感謝状

9団体

株式会社Y C C情報システム	山 形 市	社会福祉法人舟和会 介護老人福祉施設えんじゅ荘	舟 形 町
山形県立左沢高等学校	大 江 町	株式会社ナウエル	米 沢 市
日東ベスト株式会社東根工場	東 根 市	南陽ライオンズクラブ	南 陽 市
新庄ニューセンチュリーライオンズクラブ	新 庄 市	医療法人社団みつわ会老人保健施設のぞみの園	鶴 岡 市
沼田建設株式会社	新 庄 市		

◎山形県知事感謝状

11団体

株式会社天童木工	天 童 市	フジクラ電装株式会社	米 沢 市
株式会社カネト製作所	上 山 市	ヤマザワ米沢中田町店	米 沢 市
山形市立商業高等学校	山 形 市	生活協同組合共立社コープなかのくちセンター	酒 田 市
東北企業株式会社	山 形 市	庄内たがわ農業協同組合	鶴 岡 市
コマツ山形株式会社	山 形 市	公益赤十字サークル	酒 田 市
社会福祉法人舟和会障がい者支援施設光生園	舟 形 町		

◎日本赤十字社献血推進功労団体表彰

● 献血団体 ●

社長感謝状

2団体

株式会社桜本製作所山形事業部	庄 内 町	東北エプソン株式会社	酒 田 市
----------------	-------	------------	-------

金色有功章（20年）

1団体

株式会社チノー山形事業所	天 童 市
--------------	-------

支部長感謝状金枠（10年）

3 団体

酒田共同火力発電株式会社	酒 田 市	株式会社本間ゴルフ	酒 田 市
藤庄印刷株式会社	上 山 市		

支部長感謝状銀枠（5 年）

4 団体

株式会社市村工務店	山 形 市	社会福祉法人 妙光福祉会 蔵王やすらぎの里	山 形 市
株式会社エコー	酒 田 市	林建設工業株式会社	酒 田 市

● 献血推進団体 ●

社長感謝状

1 団体

酒田ライオンズクラブ	酒 田 市
------------	-------

金色有功章（20年）

1 団体

真室川ライオンズクラブ	真室川町
-------------	------

支部長感謝状銀枠（5 年）

1 団体

飯豊ライオンズクラブ	飯 豊 町
------------	-------

※（年数）は協力年数

9 献血協力学校一覧

	実 施 日	実 施 校
高等学校	7月11日	山形県立鶴岡南高等学校
	7月21日	山形県立寒河江高等学校
	7月24日	山形県立山形東高等学校
	7月28日	山形県立山形西高等学校
	8月24日	創学館高等学校
	1月19日	
	9月4日	山形県立長井高等学校
	9月6日	山形県立山形中央高等学校
	9月28日	山形県立鶴岡中央高等学校
	10月5日	山形県立長井工業高等学校
	10月18日	山形県立小国高等学校
	10月19日	山形県立鶴岡工業高等学校
	10月23日	鶴岡東高等学校
	10月26日	山形県立荒砥高等学校
	10月30日	山形県立置賜農業高等学校
	11月8日	山形県立加茂水産高等学校
	11月9日	山形県立左沢高等学校
	11月15日	山形県立上山明新館高等学校
	11月29日	山形県立山形南高等学校
	12月6日	山形県立山形工業高等学校
	12月6日	山形県立南陽高等学校
	12月7日	山形市立商業高等学校
	12月8日	山形県立谷地高等学校
	12月12日	山形県立山辺高等学校
	12月14日	山形県立新庄神室産業高校
	12月15日	山形県立天童高等学校
	12月15日	山形県立寒河江工業高等学校
	12月19日	九里学園高等学校
	1月24日	山形県立東桜学館高等学校
	2月7日	山形県立高畠高等学校
大 学	4月17日	山形大学工学部
	4月18日	
	7月11日	
	6月1日	東北文教大学・短期大学部
	12月1日	
	6月2日	東北芸術工科大学
	11月10日	
	6月10日	山形県立保健医療大学
	6月27日	東北公益文科大学
	9月23日	
	11月7日	
	6月29日	山形大学農学部
	12月19日	
	7月21日	山形県立農林大学校
	1月25日	山形大学小白川キャンパス
	11月30日	
専門学校	6月9日	山形医療技術専門学校
	3月7日	
	6月21日	山形県立職業能力開発専門校
	2月14日	
	10月14日	三友堂看護専門学校
短 大	1月16日	大原学園山形校
	4月4日	山形県立産業技術短期大学校
	5月10日	
	5月22日	羽陽学園短期大学
	11月28日	

10 供給状況の推移

(1) 月別・血液製剤別 供給実績 (200mL換算)

(単位)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
赤血球製剤	4,440	4,448	4,610	4,402	4,588	4,470	4,588	4,698	4,656	4,448	4,318	4,184	53,850
血漿製剤	1,235	1,257	1,299	951	1,371	1,839	1,863	1,553	1,600	1,094	1,376	1,838	17,276
血小板製剤	5,355	4,870	5,935	5,685	5,120	6,485	5,450	6,275	5,625	4,570	4,715	4,725	64,810
合 計	11,030	10,575	11,844	11,038	11,079	12,794	11,901	12,526	11,881	10,112	10,409	10,747	135,936

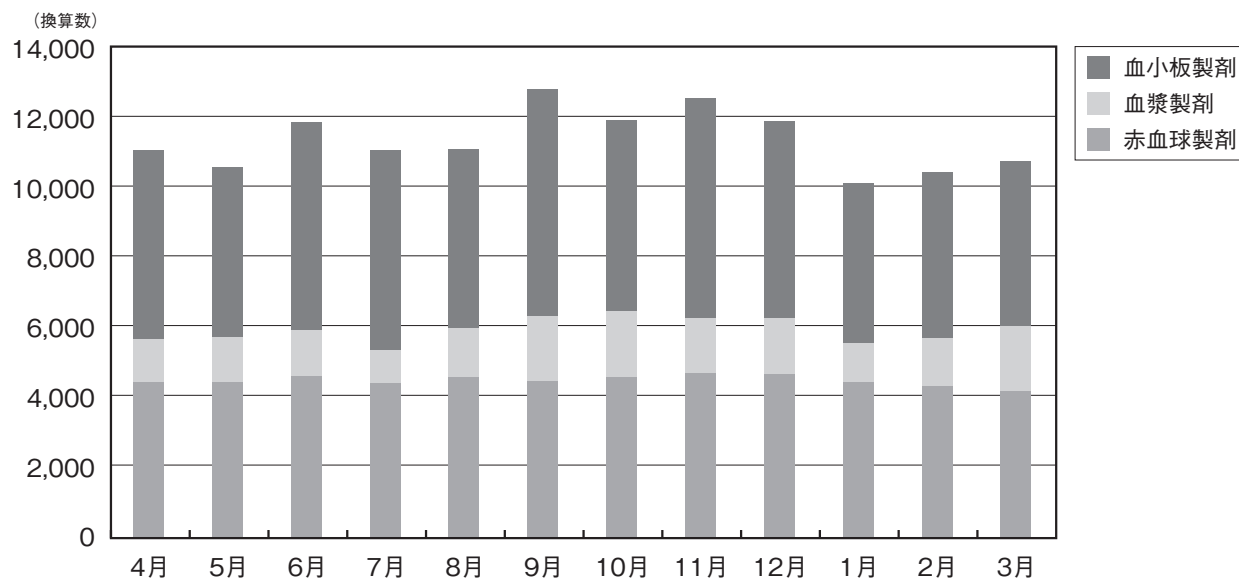
※血漿製剤換算 120=1単位 240=2単位 480=4単位

(2) 月別・血液製剤品目別 供給実績

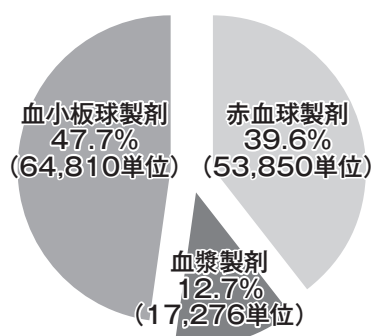
(本)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
赤血球製剤200mL	64	74	72	80	60	78	86	78	78	66	78	52	866
赤血球製剤400mL	2,188	2,187	2,269	2,161	2,264	2,196	2,251	2,310	2,289	2,191	2,120	2,066	26,492
血漿製剤120mL	5	3	5	5	5	5	5	5	4	6	4	4	56
血漿製剤240mL	563	595	561	447	563	579	535	704	626	484	654	657	6,968
血漿製剤480mL	26	16	43	13	60	169	197	35	86	30	16	130	821
血小板製剤2単位	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血小板製剤5単位	3	10	20	10	14	16	8	15	11	12	13	9	141
血小板製剤10単位	524	474	577	551	502	627	517	607	541	438	452	461	6,271
血小板製剤15単位	4	4	3	7	2	5	8	6	8	6	6	2	61
血小板製剤20単位	2	1	1	1	0	3	6	2	2	2	2	2	24
合 計	3,379	3,364	3,551	3,275	3,470	3,678	3,613	3,762	3,645	3,235	3,345	3,383	41,700

月別血液製剤供給状況 (200mL換算)



(3) 血液製剤別供給割合 (200mL換算)



(4) 年度別・血液製剤供給実績（令和元年度～令和5年度）（200mL換算）

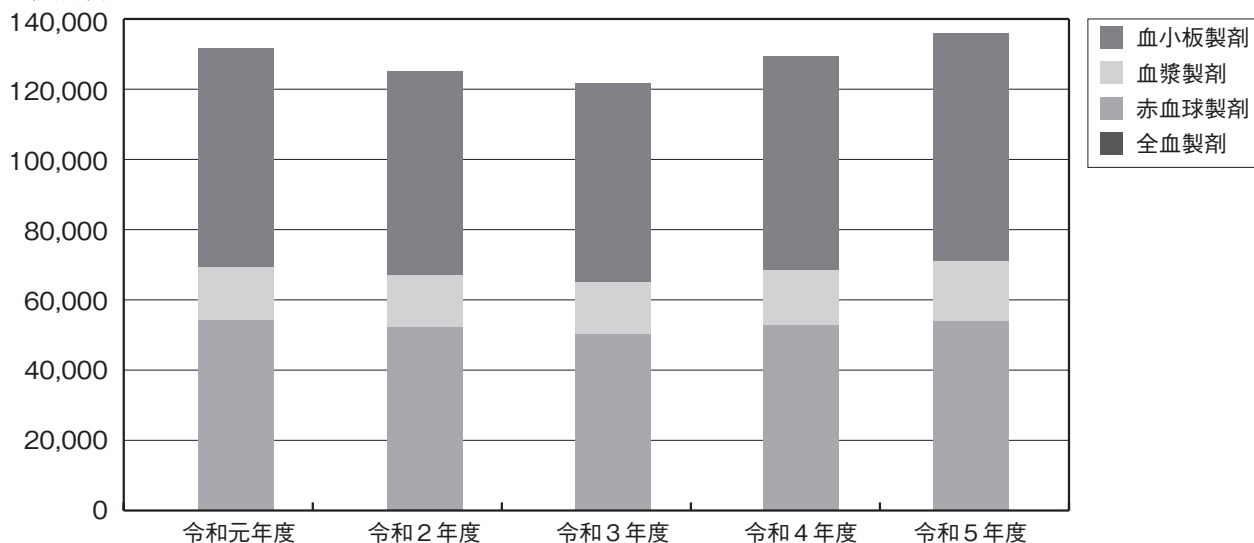
（単位）

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
全血製剤	0	0	0	0	0
赤血球製剤	53,485	52,008	50,219	52,940	53,850
血漿製剤	14,855	14,527	14,917	15,488	17,276
血小板製剤	63,375	58,227	56,605	60,820	64,810
合計	131,715	124,762	121,741	129,248	135,936

※血漿製剤換算 120＝1単位 240＝2単位 480＝4単位

血液製剤別供給状況の推移（令和元年度～令和5年度）

（換算数）本

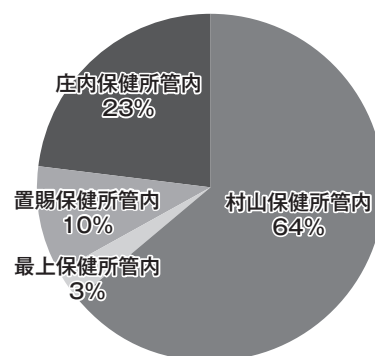


(5) 保健所別・血液製剤供給数（200mL換算）

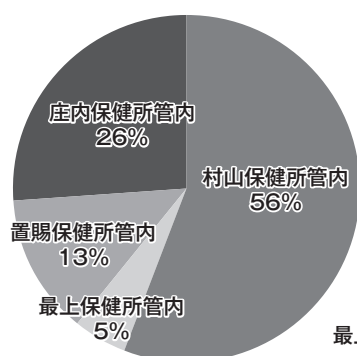
（単位）

	村山保健所管内	最上保健所管内	置賜保健所管内	庄内保健所管内	計
赤血球製剤	30,251	2,554	6,816	14,229	53,850
血漿製剤	12,190	66	1,044	3,976	17,276
血小板製剤	44,715	955	6,080	13,060	64,810
合計	87,156	3,575	13,940	31,265	135,936

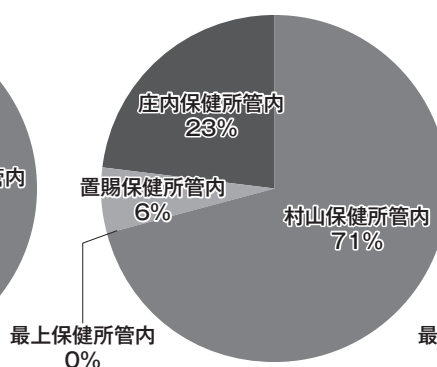
保健所別供給数



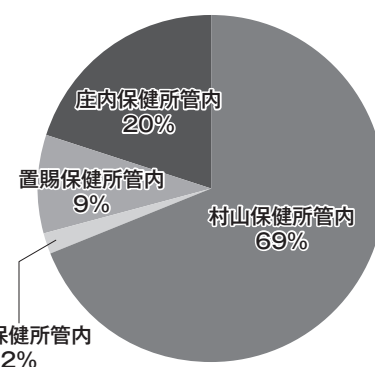
赤血球製剤



血漿製剤



血小板製剤



(6) 月別・定時配送

当センターでは定時便を設け、医療機関に血液製剤を供給する配送体制をとっている。

平日日中帯における月別配送実績

(件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
全 配 送 数	供給車両 総出動数	343	343	398	347	367	371	362	360	353	337	332	353	4,266
	緊急持出血液 供給件数	3	2	1	0	3	1	2	0	0	0	0	0	12
	業者への 配送依頼数	8	0	5	4	13	5	2	5	5	0	2	6	55
	計	354	345	404	351	383	377	366	365	358	337	334	359	4,333
定 時 配 送 数	定時配送便 出動数	287	291	333	297	313	313	319	313	308	288	284	302	3,648
	業者への定時 配送依頼数	5	0	2	1	11	4	2	0	4	0	1	2	32
	計	292	291	335	298	324	317	321	313	312	288	285	304	3,680
定時配送率	82.5%	84.3%	82.9%	84.9%	84.6%	84.1%	87.7%	85.8%	87.2%	85.5%	85.3%	84.7%	84.9%	

(7) 血液製剤発注システム（Blood Order System）

日本赤十字社では血液製剤を発注するツールとして、WEBを用いた新たな血液製剤発注システムを構築した。

血液製剤発注システム 登録状況

発注実績医療機関	登録済医療機関	登録割合
59	59	100.0%

WEB受注率の推移

(%)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
70.5	71.7	69.2	68.7	71.7	65.5	71.1	75.0	83.7	86.3	88.9	89.2

11 造血幹細胞提供支援状況

(1) 骨髓ドナー登録 月別・施設別登録状況 (人)

区 分	登 録 者			
	献血ルーム	集団登録会	赤十字臨時	合計
4月	4	42	0	46
5月	8	24	0	32
6月	6	56	0	62
7月	2	49	1	52
8月	5	16	1	22
9月	12	33	0	45
10月	11	76	0	87
11月	5	58	0	63
12月	6	31	0	37
1月	7	61	0	68
2月	10	38	0	48
3月	7	46	1	54
合 計	83	530	3	616

献血並行：献血と併行して実施する集団登録会
赤十字臨時：集団登録会を伴わない移動採血

(2) 骨髓ドナー登録 保健所別集団登録会場

【村山保健所管内】

イオンモール天童	(天童市)
山形県立保健医療大学	(山形市)
河北町役場	(河北町)
日東ベスト(株)天童工場	(天童市)
山形警察署	(山形市)
村山総合支庁	(山形市)
東北バイオニア(株)	(天童市)
損保ジャパン(株)山形支店	(山形市)
中山町保健福祉センター	(中山町)
中山町役場	(中山町)
THK(株)山形工場	(東根市)
チェリーランドさがえ	(寒河江市)
山形県総合運動公園	(天童市)

【最上保健所管内】

金山コネクタ(株)	(金山町)
JA金山	(金山町)
山形東亜DKK(株)	(新庄市)
新庄市保健センター	(新庄市)
真室川町防災センター	(真室川町)
真室川町中央公民館	(真室川町)
(株)大場組	(最上町)
最上町健康センター	(最上町)
もがみ中央農業協同組合本店	(新庄市)
新庄警察署	(新庄市)
すばーていあ	(新庄市)
沼田建設(株)本社	(新庄市)
ゆめりあ	(新庄市)

【置賜保健所管内】

山形大学工学部	(米沢市)
イオン米沢店	(米沢市)
(株)デンソー 山形	(飯豊町)
飯豊町役場	(飯豊町)
三友堂看護専門学校	(米沢市)
ヨークベニマル南陽店	(南陽市)
慈光園	(長井市)
道の駅「川のみなと長井」	(長井市)
米沢市すこやかセンター	(米沢市)

【庄内保健所管内】

(株)アライドマテリアル	(酒田市)
イオンモール三川	(三川町)
山形大学農学部	(鶴岡市)
東北公益文科大学	(酒田市)
庄内町保健センター	(庄内町)
庄内総合支庁	(庄内町)
鶴岡市総合保健福祉センター	(鶴岡市)
鶴岡市役所	(鶴岡市)
(株)シンクロン鶴岡工場	(鶴岡市)
(株)ニシカワ鶴岡工場	(鶴岡市)
酒田市公益ホール	(酒田市)
こびあコープ酒田	(酒田市)
遊佐町役場	(遊佐町)
(株)ニシカワ三川工場	(三川町)
遊佐ショッピングセンターエルパ	(遊佐町)
庄内余目病院	(庄内町)
小真木原公園	(鶴岡市)
(株)誠朋建設	(鶴岡市)
東北エブソン(株)	(酒田市)

III 参 考 資 料

参考資料

沿革

昭和

51. 4. 20 赤十字血液センター（以下「血液センター」という。）建設について県と協議し、山形県赤十字会館建設計画が固まる。
7. 1 血液センター要員として職員計6名を採用し、県血液センターに出向させた。
12. 14 血液センター業務の日赤移管について県からの承認文書を受領。
52. 3. 9 血液センター業務の日赤移管について本社からの承認文書を受領。
4. 1 血液センター要員として職員計3名を採用し、県血液センターに出向させた。
53. 3. 22 山形県赤十字血液センター設置承認申請書を本社へ提出。
4. 1 血液センター要員として職員計9名を採用。
5. 27 山形県赤十字血液センター設置について社長承認を受ける（組織機構、事務分掌）。
6. 26 日赤の検査方式を習得するため、職員1名を中央センターに派遣する（約1週間）。
7. 5 日赤移管に伴う山形県血液業務連絡協議会を設置。
10. 1 血液事業受入準備室を発足、室長以下4名で受入についての諸準備に当たる。
10. 2 代表評議員会を開催し、血液事業受入体制について承認される。
11. 7 血液センター経理業務研修のため職員3名を宮城県赤十字血液センターに派遣する。技術研修のため中央血液センターに職員1名を派遣する。
11. 16 本社特別研修を血液事業部で開催、8名が受講。
12. 20 昭和54年度血液センター予算について本社内協議。
54. 1. 19 県献血推進協議会において昭和54年度献血目標本数48,000本と決定これにもとづき準備を進める。
1. 30 血液センター開設に伴う申請書（採血業許可申請書、医薬品製造業許可申請書、医薬品製造管理者承認申請書、一般販売業許可申請書）を提出する。
2. 6 診療所開設許可申請書を知事へ提出。
2. 20 山形県赤十字会館竣工。
3. 2 赤十字会館開所式を実施。
3. 8 山形県血液センター業務移管について県に申請し、移管の回答受領（3. 15）。
4. 1 山形県赤十字血液センター開設（職員33名）。庄内保健所内に鶴岡出張所を設置した。
12. 1 組織の一部改正（医務課新設、業務課に供給係を新設、供給業務を製剤課より業務課へ移管）。
55. 11. 1 宝くじ協会から寄贈になった移動献血車宝くじ号の引渡式を県庁前にて実施。
56. 1. 12 移動献血車第1号の新車納入（旧しらゆり第1号車の更新、県費補助1／3、本社交付金2／3による）。
7. 28 山形県の献血50万人達成（山形市）。
12. 17 献血運搬車を本社から管理換（日本石油チャリティ）。
58. 2. 15 移動献血車を本社から管理換（日本石油チャリティ）。
9. 12 山形県の助成により大容量冷却遠心器1台購入。
10. 31 献血運搬車を本社から管理換（日本石油チャリティ）。
59. 1. 13 献血運搬車を本社から管理換（日産自動車50周年事業）。
7. 3 日本赤十字社血漿分画センターより、血漿分画製剤入荷。
8. 23 山形県の献血70万人達成（東田川郡羽黒町）。
10. 30 山形県の助成により高速冷凍機1台購入。
11. 12 山形県の助成によりクリーンベンチ1台購入。

60.	11.	15	山形県の助成により真空凍結乾燥機1台購入。
	12.	1	献血運搬車、支部より管理換（トヨタ、コロナ）。
61.	1.	23	山形県の献血80万人達成（米沢市）。
	4.	1	組織の一部改正（製剤課に製剤二係を新設）。
	4.	9	400mL献血開始。
	10.	2	ATL抗体検査実施。
	10.	8	AIDS抗体検査実施。
62.	3.	26	山形県献血者登録制度推進委員会発足。
	3.	31	自動輸血検査装置（オリンパスPK7100）購入。
	6.	9	移動献血車宝くじ号を本社から管理換、鶴岡出張所へ配車。
	7.	6	山形県の献血90万人達成（新庄市）。
	8.	31	成分献血受入れのため、採血室等模様替え。
63.	2.	23	成分採血開始。
	11.	30	成分採血装置の増設のため、サプライ室等模様替え。
	12.	13	献血運搬車を本社から管理換（富士レビオ株寄贈）。
平成			
1.	3.	14	山形県の献血100万人達成（山形市）。
	4.	1	医師の専任所長就任。
	10.	1	組織の一部改正（業務課に渉外係新設）。
	11.	9	移動献血車宝くじ号（成分献血対応型）を本社から管理換。
	11.	3	HCV抗体検査実施。
2.	3.	1	普通乗用車を支部から管理換（コロナ）。
	3.	15	第一回山形県輸血研究会開催（山形市）、事務局血液センター。
	3.	22	移動献血車による成分献血開始。
	4.	1	組織の一部改正（供給係を供給課に昇格、供給一、二係新設）。
			山形大学医学部附属病院への血液製剤直配開始。
	12.	1	コンピュータシステム導入（供給課、製剤課）。
3.	1.	10	移動献血2号車を成分採血対応型（オープンI型）に改造。
	2.	14	器材運搬車（オープン献血対応）購入。
	7.	26	移動献血車（成分専用車）整備（県費補助1／3 本社交付金2／3）。
	7.	31	成分採血装置4台購入（県費1／3 本社交付金2／3）。
	11.	1	組織の一部改正（供給一係を医薬情報係に、供給二係を供給係に改正）。
	12.	26	献血運搬車整備（本社勘定繰入金）。
4.	3.	31	車庫竣工、駐車場造成。
	4.	1	組織の一部改正（検査係を検査課に昇進、検査一係、二係を新設。採血課採血係を採血一係、二係に改正。医務課を廃止）。
			村山地区休日夜間の血液製剤直配開始。
	9.	1	HCV抗体陽性者に対する通知開始。
	9.	22	移動献血車宝くじ号（成分献血対応型）を本社から管理換。
	10.	31	MAP自動分離装置導入のため製剤分離室模様替え。
			大型冷却遠心機1台購入（県費補助1／2）。
	11.	30	急速冷凍庫1台購入（県費補助1／2）。
			献血運搬車搬入（東京特殊車体株寄贈）。
	12.	3	第二回山形県輸血研究会開催（山形市）。
	12.	16	MAP製剤製造開始。
5.	8.	20	重量式自動採血装置12台購入（県費補助）。
	11.	30	統一システム導入のため2階事務室（製剤、検査課）を電算室に改装。
6.	2.	23	HIV－II抗体検査実施。

- 4. 1 統一システム運用開始。
- 10. 3 移動献血車宝くじ号を本社から管理換。
- 10. 31 広報車を支部から管理換（トヨタカルディナ）。
- 7. 1. 4 血液製剤X線照射開始。
- 4. 1 新献血功労表彰制度運用開始。
- 7. 1 問診票・献血申込書全国的統一。
- 10. 3 献血運搬車 寄贈大鵬親方（本社交付金）。
- 8. 3. 31 献血検診車配備（国庫補助）。
- 10. 15 HIV抗体検査試薬変更（HIV－1／2 ミックス）。
- 11. 1 組織の一部改正（検査課検査一係を検査係に、検査二係を品質管理係に改正）。
- 11. 12 移動献血車宝くじ号を本社から管理換。
- 9. 4. 1 長井市西置賜地区への血液製剤直配開始。
- 5. 21 山形県の献血150万人達成（山形市）。
- 9. 7 GMP体制強化のため製剤室拡張、模様替え。
- 10. 29 献血運搬車購入（寄附金付お年玉郵便葉書等寄附金）。
- 10. 2. 16 梅毒血清学的検査方法の変更（RPR法→TPPA法）。
- 4. 1 村山・米沢・東置賜地区への血液製剤直配開始。
- 7. 1 放射線照射血供給開始。
- 11. 27 移動献血車宝くじ号を本社から管理換。
- 11. 10. 1 NAT検査導入（東京南センターへ検体送付）。
- 12. 1 HTLV－1 検査陽性者への通知開始。
- 12. 3. 15 移動献血車（成分専用車）整備。（県費補助、本社繰入金）。
- 4. 1 最上地区への血液製剤直配開始。
- 10. 1 血液センターの母体での日曜献血開始。
- 13. 2. 21 移動献血車宝くじ号を本社から管理換。
- 3. 28 七日町出張所（献血ルーム）竣工。
- 4. 1 七日町出張所（献血ルーム）開設。
- 組織の一部改正（七日町出張所新設）。
- 8. 27 GMP体制強化のため製造区域等拡張、模様替え。
- 14. 2. 14 献血運搬車整備（日本財団寄付金等）。
- 4. 1 C型肝炎ウイルス（HCV）抗体陽性献血者への通知基準の変更。
- 7. 31 「薬事法及び採血及び供血あっせん業取締法の一部を改正する法律」などの成立。
- 10. 15 成分献血併行型骨髓登録実施。
- 15. 4. 1 B型肝炎ウイルス（HBV）抗体陽性献血者への通知基準の変更。
- 16. 1. 20 輸血用血液製剤の安全対策に関し、「安全対策に対する日本赤十字社の取り組み」8項目を
発表。
- 1. 30 新鮮凍結血漿、2ヵ月間貯留後の供給開始。
- 2. 16 献血運搬車本社管理換（寄贈：沖電気工業株式会社・OKI愛の100円募金会）
- 3. 14 新血液事業統一システム導入。
- 7. 20 成分献血から製造する血小板製剤の採血時の白血球除去開始。
- 8. 28 NAT検査の検体プール数を50から20に減少。
- 8. 31 新鮮凍結血漿、3ヵ月貯留後の供給開始。
- 10. 1 献血受付時の本人確認の実施。
- 10. 1 血小板製剤の供給を全て照射製剤に切替える。
- 12. 28 新鮮凍結血漿、4ヵ月貯留後の供給開始。
- 17. 3. 31 新鮮凍結血漿、5ヵ月貯留後の供給開始。
- 7. 29 新鮮凍結血漿、6ヵ月貯留保管後の供給開始
- 8. 29～31 GMP調査（独立行政法人医薬品医療機器総合機構）
- 8. 31 献血運搬車を支部から管理換

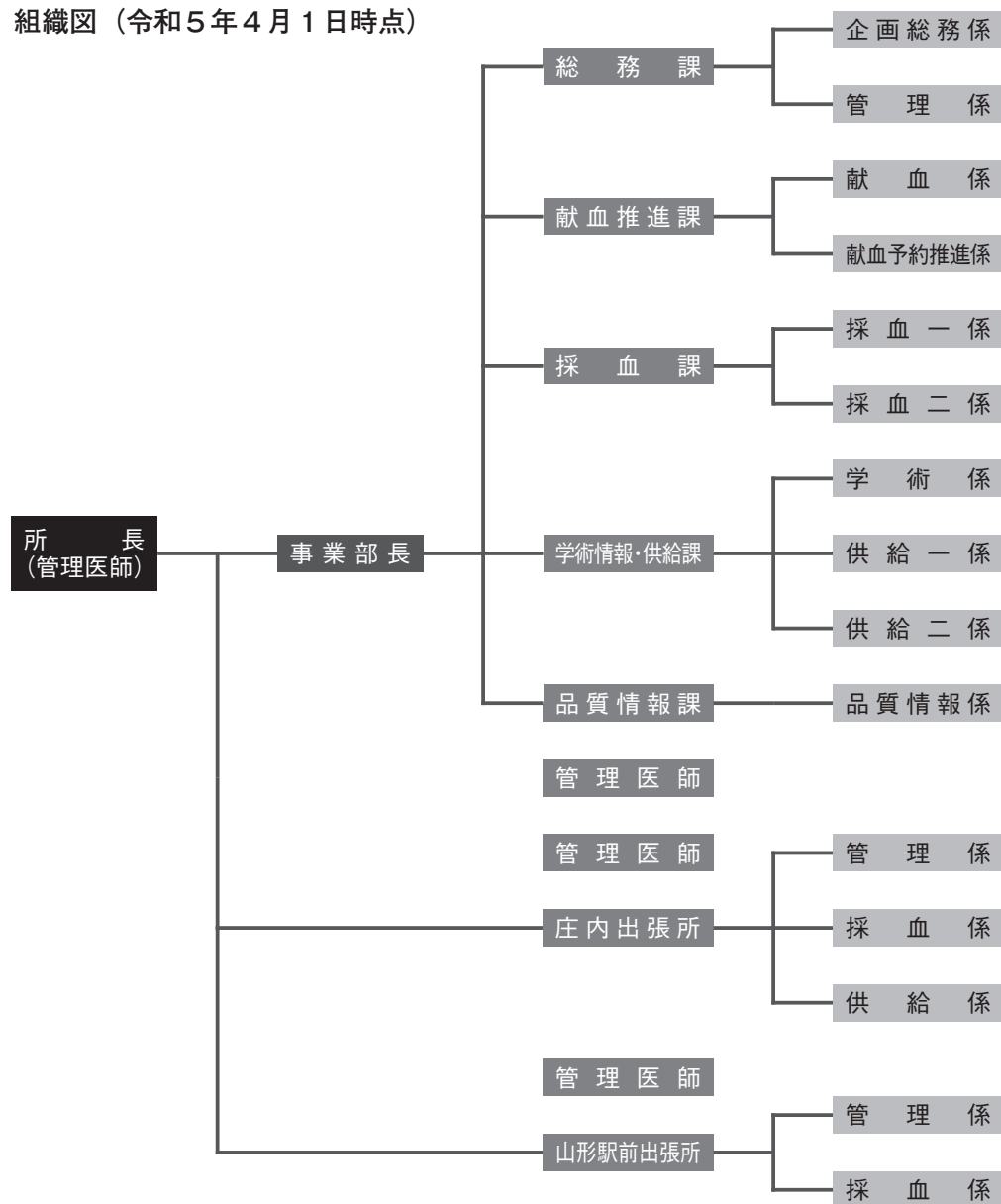
18. 2. 22 移動献血車宝くじ号を本社から管理換
2. 28 献血運搬車整備（ソニー音楽芸術振興会寄附金等）
3. 1 成分献血由来血漿製剤の白血球除去開始
3. 23 移動献血車廃車（成分専用）
4. 1 組織の一部改正（技術課新設 製剤課・検査課廃止）
検査業務を宮城県赤十字血液センターへ委託
7. 16 七日町出張所（献血ルーム）開設5周年記念事業を実施（ラジオ生放送）
10. 1 献血手帳に替わり献血カードを導入
10. 15 送迎車整備（メンテナンス付 5年リース）
19. 1. 16 赤血球製剤の保存前白血球除去並びに初流血除去開始
3. 30 普通乗用車を支部から管理換
6. 28 乗用車整備（メンテナンス付 7年リース）
9. 21 献血運搬車更新整備（4年リース）
12. 25 献血運搬車更新整備（指定事業寄附金等）
20. 3. 25 製剤業務を宮城県赤十字血液センターへ集約
3. 31 製造業廃止
10. 1 製剤業務集約に伴い、赤十字会館1階を改装。（供給事務室・採血事務室・採血資材室等を拡張）
8. 27 医薬情報車更新整備
21. 2. 17 移動献血車宝くじ号を本社から管理換
2. 20 ホームページ開設（<http://www.yamagata.bc.jrc.or.jp/>）
3. 15 7項目生化学検査の項目見直しを実施し、AST（GOT）検査を廃止し、グルコアルブミン検査（糖尿病関連検査）を開始
4. 1 なのかまち献血ルーム1ベッド増設
8. 27 乗用車整備（メンテナンス付き 1年7ヵ月リース）
10. 24 山形県赤十字血液センター 開設30周年記念事業開催
22. 2. 25 献血運搬車更新整備
23. 1. 21 移動献血車宝くじ号を本社から管理換
1. 26 献血運搬車更新整備
3. 1 OCR業務宮城県赤十字血液センターで実施
3. 11 東日本大震災（午後2時46分頃）
3月12日血液事業本部からの指示により献血業務中止（施設の点検）
3月13日献血分から、製剤用務は新潟県赤十字血液センター、検査用務は新潟県赤十字血液センターを経由し、埼玉県赤十字血液センターにおいて検査
3月18日から4月15日まで愛知管内8血液センター（富山・石川・福井・長野・岐阜・静岡・浜松・沼津）から職員延42名、車両1台の協力を得、献血された血液と検体を新潟県赤十字血液センターへ搬送を行う
7. 14 「第47回献血運動推進全国大会」開催（山形市 国際交流プラザ）
8. 31 山形県合同輸血療法委員会発足（第1回委員会）
12. 3 第2回山形県合同輸血療法委員会、「第1回山形輸血療法セミナー」開催（山形市 霞城セントラル）
12. 31 鶴岡出張所を閉鎖
24. 1. 12 庄内出張所竣工式
山形県赤十字血液センター調査研究事業を開始
1. 19 庄内出張所における血液製剤の供給業務開始
平成24年度日本赤十字社個別計画事業に「地域における献血輸血医療の質的向上に資する事業」が採択される
3. 29 移動採血車を宮城県赤十字血液センターから管理換え
24. 4. 1 血液事業の広域運営の開始

4. 23 第3回山形県合同輸血療法委員会（山形市 メトロポリタン山形）
 10. 5 七日町出張所（なのかまち献血ルーム）を閉鎖
 10. 9 山形駅前出張所「献血ルームSAKURAMBO」開所式
 10. 10 山形駅前出張所業務開始
 10. 18 山形県支部創立125周年記念大会開催（天童市 滝の湯ホテル）
 日本赤十字社名誉副総裁常陸宮妃殿下が献血ルームを御視察
 12. 9 第4回山形県合同輸血療法委員会、「第2回山形輸血療法セミナー」開催（山形市 大手門パ
 ルズ）
 25. 2. 27 献血運搬車を更新整備（母体1、庄内1）（サクシードワゴン）
 5. 29 第5回山形県合同輸血療法委員会（山形市 医師会館）
 8. 12 献血運搬車更新整備（母体1、庄内1）（CX-5）
 10. 15 献血ルームSAKURAMBO 2ベッド増床（12ベッドから14ベッドへ）
 10. 30 庄内出張所倉庫階段設置工事竣工
 12. 7 第6回山形県合同輸血療法委員会、「第3回山形輸血療法セミナー」開催（山形市 霞城セン
 トラル）
 26. 2. 27 移動採血車宝くじ号を本社から管理換、庄内出張所へ配車
 3. 1 第104回日本輸血・細胞治療学会東北支部例会（山形市 霞城セントラル）
 5. 11 新血液事業情報システム運用開始（供給部門全国一斉切替）
 5. 27 第7回山形県合同輸血療法委員会開催（山形市 霞城セントラル）
 6. 25 新血液事業情報システム運用開始（献血推進・採血部門全国段階的切替）
 12. 6 第8回山形県合同輸血療法委員会、「第4回山形輸血療法セミナー」開催（山形市 山形大学
 医学部講堂）
 27. 2. 16 献血運搬車（保冷库付）を支部から管理換 日産ADバンエキスパート（寄贈:沖電気工業(株)・
 OKI愛の100円募金）
 5. 26 第9回山形県合同輸血療法委員会開催（山形市 霞城セントラル）
 6. 18 全国骨髓バンク推進連絡協議会「日本縦断キャラバン」献血ルームSAKURAMBO訪問
 11. 14 平成27年度赤十字血液シンポジウム東北（山形市 山形テルサ）
 12. 5 第10回山形県合同輸血療法委員会、「第5回山形輸血療法セミナー」開催（山形市 霞城セン
 トラル）
 28. 3. 20 LOVE in Actionご当地大作戦 in 山形（天童市 イオンモール天童）
 3. 24 移動採血車を整備
 4. 1 ALT検査による製品除外基準の変更（61IU/L以上→101IU/L以上）
 5. 8 東根市赤十字奉仕団連合主催 赤十字フェスタ in 東根（東根市 ひがしねあそびあランド）
 に参加
 5. 24 第11回山形県合同輸血療法委員会開催（山形市 霞城セントラル）
 7. 15 山形県支部平成28年山形県赤十字大会開催（天童市 滝の湯ホテル）
 日本赤十字社名誉副総裁秋篠宮妃殿下が献血会場（日新製薬株式会社）を御視察
 9. 12 照射洗浄血小板-LR「日赤」及び照射洗浄血小板HLA-LR「日赤」の製造開始
 13 照射洗浄血小板-LR「日赤」及び照射洗浄血小板HLA-LR「日赤」の供給開始
 11. 25 送迎車を更新整備（ビアンテ）
 12. 20 「10代の献血・ハートをつなぐっち！」若年層対策献血CM制作
 12. 3 第12回山形県合同輸血療法委員会、「第6回山形輸血療法セミナー」開催（山形市 霞城セン
 トラル）
 12. 3 輸血情報共有サイト「やまがたTiねっと」開設
 29. 5. 30 第13回山形県合同輸血療法委員会開催（山形市 霞城セントラル）
 10. 8 献血ルームSAKURAMBO開設5周年イベント（山形市出身アーティスト、モンテディオ山
 形選手を招きトークショー）開催（山形市 献血ルームSAKURAMBO）
 11. 25 第14回山形県合同輸血療法委員会、「第7回山形輸血療法セミナー」開催（山形市 霞城セン
 トラル）

30.	3.	30	献血運搬車を更新整備（2台）（ファミリアバン）、乗用車を更新整備（カローラフィールダー）
30.	4.	1	献血における1年間の算定方法を「365日」から「52週（364日）」に変更
	5.	22	第15回山形県合同輸血療法委員会開催（山形市 霞城セントラル）
	7.	21	全国統合情報システムへの切替
	10.	29	複数回献血クラブ「ラブラッド」の運用開始
	12.	1	第16回山形県合同輸血療法委員会、「第8回山形輸血療法セミナー」開催（山形市 霞城セントラル）
31.	2.	22	器材運搬車を更新整備（キャラバン）
	2.	28	医薬情報車を更新整備（カローラアクシオ）
	3.	27	献血運搬車を更新整備（ファミリアバン）
	4.	1	組織の一部を改正（推進係を献血予約推進係に、供給課を学術情報・供給課に、学術・品質情報課を品質情報課に改正）
令和			
1.	6.	4	第17回山形県合同輸血療法委員会開催（山形市 霞城セントラル）
	11.	30	第18回山形県合同輸血療法委員会、「第9回山形輸血療法セミナー」開催（山形市 山形県立中央病院）
	12.	22	「全国学生クリスマス献血キャンペーン2019 in山形」開催（天童市 イオンモール天童）
2.	3.	27	献血普及啓発CM「折り紙タッチ」篇制作
	4.	7	新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、全国に緊急事態宣言が発出される 「緊急事態宣言下でも献血は必要です」として継続した献血を呼びかける
	6.	5	第19回山形県合同輸血療法委員会開催（文書審議）
	8.	5	全国一斉にE型肝炎検査（HEV NAT）を導入
	9.	1	血液法改正に伴い健康診断及び問診の方法が定められ、健康診断基準として血圧、脈拍、体温の基準が示される
		17	全血採血の採血前検査方法を指先穿刺に変更※献血ルームは順次乗用車を更新整備（MAZDA 2）
	10.	28	献血運搬車を更新整備（プロボックス）
	11.	28	第20回山形県合同輸血療法委員会開催（文書審議）
3.	6.	11	第21回山形県合同輸血療法委員会開催（文書審議）
	9.	10	移動採血車宝くじ号を本社から管理換
	11.	27	第22回山形県合同輸血療法委員会開催（山形市 山形大学医学部）
	12.	17	献血運搬車を更新整備（カローラフィールダー）
4.	1.	25	献血運搬車を3台更新整備（ヤリスクロス）
	1.	25	献血運搬車を更新整備（ヤリスクロス）
	2.	1	献血ルームを含めすべての施設で全血採血の採血前検査方法を指先穿刺に変更
	9.	9	第23回山形県合同輸血療法委員会開催（文書審議）
	11.	30	器材運搬車を更新整備（ハイエース）
	12.	10	第24回山形県合同輸血療法委員会開催（WEB開催）
5.	2.	24	移動採血車を更新整備
	3.	15	「採血後21日間」から「採血後28日間」に有効期間を延長した赤血球製剤の供給開始
	3.	29	送迎車を更新整備（ノア）
	5.	1	全血献血希望者に対して体重測定を実施する運用を開始。（献血ルームのみ先行実施、移動採血車等は9月25日から開始）
	6.	19	第25回山形県合同輸血療法委員会開催（WEB開催）
	11.	18	第26回山形県合同輸血療法委員会、「第10回山形輸血療法セミナー」開催（山形市 母体及びWEB開催）

組織機構

(1) 組織図（令和5年4月1日時点）



(2) 職員構成（令和5年4月1日時点）

区 分	母 体	庄内出張所	山形駅前出張所	計
所 長	1	0	0	1
医 師（嘱託含む）	1	1	1	3
薬剤師	2	0	0	2
臨床検査技師	1	0	0	1
看護師（嘱託、パート含む）	9	5	9	23
事務職（嘱託、パート含む）	33	12	5	50
計	47	18	15	80

【職員数】

正職員	50人
再雇用職員	0人
常勤嘱託職員	11人
臨時職員	1人
非常勤嘱託職員 （パート含む）	18人
計	80人

令和 5 年度 血液事業の概要

令和 6 年 6 月発行

発行者 山形県赤十字血液センター

〒990-0023 山形県山形市松波一丁目 18 番 10 号

TEL 023(622)5301(代)

FAX 023(631)8097

URL <https://www.bs.jrc.or.jp/th/yamagata/>

ハートちゃん

